

学校の在り方地区検討委員会（第2回） における意見に基づく資料

（各校の令和7年度学校案内）

目 次

1	青森高校	1
2	青森西高校	7
3	青森東高校	13
4	青森北高校	21
5	青森南高校	25
6	青森中央高校	31
7	浪岡高校	37
8	青森工業高校	43
9	青森商業高校	51
10	北斗高校（定時制の課程）	53
11	北斗高校（通信制の課程）	59

■委員からの意見

各校の特色について、次回資料として提示してほしい。

AOMORI HIGH SCHOOL



学校案内 2025
School Guide 2025

SSH
Super Science High school



青森県立青森高等学校

青高で「学ぶ」「考える」「探究する」

青森高校は平成29年度からSSH（スーパーサイエンスハイスクール）第Ⅰ期、令和5年度から第Ⅱ期の指定を受け、「文型・理型」の枠組みにとらわれない「文理融合の深い学び」の実現を目指しています。

本校独自の「探究型学習」は、多様かつ高度な研究活動を可能にしています。全生徒が取り組む少人数編成での活動（ゼミ活動）を通じて、自ら課題を見いだす「課題発見力」、研究を推し進める「原因分析力」、「論理的思考力」、互いに情報を共有して研究を深化させ、その成果や自分の考えをアウトプットする「受信力・発信力」を伸ばし、生徒の創造力を育みます。日本にとどまらず、世界で活躍できるグローバル人材を育成することが本校の目標です。

探究型の学習 概念図(2025年度)

3年生	文型 プロ学ⅢA		理型 SS創造	
	課題研究 (ゼミ活動)			
2年生	文型(学際探究)	理型(理数探究基礎)	文型(プロ学ⅡA)	理型(SS探究)
	2クラス合同	論理(L) 実験(E) +海外	文理融合	
	1 教科横断型学習 ・資料を読み取る力の育成 ・論理的思考力の養成 ・学問的表現力の養成 2 プレゼンテーション	活動のまとめ		G GH QE MI2 E3 他 E 海外
		海外研修に向けての活動		
		論理	実験	
実験の基礎・基本の体験		課題研究 (ゼミ活動)		
科学論文を書くための基礎学習				
1年生	プロジェクト学習			
	G	GH	QE	MI2 E3
課題研究(5種類の課題から選んで・学級単位)				
木曜日 5校時		木曜日 6校時		

G : グローバル(GLOBAL)

GH : 健康・社会福祉(GOOD HEALTH&WELL-BEING)

QE : 教育・よりよい生活(QUALITY EDUCATION&WELL-BEING)

MI2 : 数理・情報(MATHEMATICS, INFORMATION&INTELLIGENCE)

E3 : エコロジー・エネルギー・環境(ECOLOGY, ENERGY&ENVIRONMENT)

さまざまな探究活動



自律自啓 誠実勤勉 和協責任

●教育方針

生徒一人一人の個性の伸長を図り、創造的な思考と主体的な行動ができる心身ともに健康な人間を育成し、新しい時代における社会の一員としてその進展に貢献する人材の育成を目指した教育を推進する。

●教育課程表(2025年度入学生)

※丸数字は単位数(週あたりの時間数)です

1学年 (SSH)	現代の国際②	言語文化②	地理総合②	歴史総合④	数学Ⅰ③	数学Ⅱ①	数学A②	物理基礎②	生物基礎②	体育②	保健① 音楽Ⅰ② 美術Ⅰ② 書道Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ③	論理・表現Ⅰ②	家庭基礎②	情報Ⅰ②	総合的探究①			
2学年文型 (SSH)	論理国際②	古典探究③	地理探究 日本史探究④ 世界史探究④ から1	公共②	数学Ⅱ③	数学B②	数学C①	化学基礎②	発展生物基礎①	体育②	保健①	音楽Ⅱ①	英語コミュニケーションⅡ④	論理・表現Ⅱ②	学際探究①	総合的探究①			
2学年理型 (SSH)	論理国際②	古典探究②	地理探究 日本史探究④ 世界史探究④ から1②	公共②	数学Ⅱ②	数学Ⅲ①	数学B②	数学C①	化学基礎②	化学②	生物 または③	物理 または③	体育②	保健①	音楽Ⅱ①	英語コミュニケーションⅡ④	論理・表現Ⅱ②	学際探究①	総合的探究①
3学年文型A (SSH)	論理国際②	古典探究④	地理探究 日本史探究④ 世界史探究④ から1②	発展歴史 または② 発展地理	政治・経済 または④	倫理 または④	数学探究Ⅰ⑤	化学基礎②	生物基礎②	体育③	英語コミュニケーションⅢ④	論理・表現Ⅲ③	総合的探究①						
3学年文型B (SSH)	論理国際②	古典探究③	地理探究 日本史探究④ 世界史探究④ から1②	発展歴史②	日本史探究④	数学探究Ⅰ⑤	化学基礎②	生物基礎②	体育③	英語コミュニケーションⅢ④	論理・表現Ⅲ③	総合的探究①							
3学年理型 (SSH)	論理国際②	古典探究②	地理探究 日本史探究④ 世界史探究④ から1	数学Ⅱ②	数学C②	数学探究Ⅰ③	生物 または④	物理 または④	化学④	体育③	英語コミュニケーションⅢ④	論理・表現Ⅲ②	総合的探究①						

- ・男女共学の普通科。全学年6クラス。授業は50分7時間(金曜日は6時間)です。
- ・2学年より文型コースと理型コースに分かれ、志望する進路に対応した力を養成します。
- ・3学年の文型Aは地歴1科目と公民1科目を履修し、文型Bは地歴2科目を履修します。

青高祭(リンクステーションホール発表)



年間の主な行事 ※2025年度の行事予定です。



運動部

陸上競技部	硬式野球部
バスケットボール部	卓球部
剣道部	バレーボール部
弓道部	漕艇部
ハンドボール部	バドミントン部
サッカー部	テニス部
水泳部	ソフトボール部
空手道部	

文化部

自然科学部	JRC部
美術部	軽音楽部
写真部	箏曲部
茶華道部	書道部
将棋部	演劇部
音楽部	生活科学部
文学部	

同好会

ESS同好会	クイズ研究同好会
ダンス同好会	ソフトテニス同好会

委員会

中央委員会	刊行委員会
応援委員会	吹奏楽委員会
放送委員会	図書委員会
保健委員会	生徒会誌編集委員会
選挙管理委員会	



「無限」の可能性、進路目標の達成

● 難関大学に挑戦し、自身の可能性を最大限に広げる。 ●

進路を考えることは自分の生き方を考えることであり、望ましい将来設計の方向を探ることです。本校では入学時から卒業時まで、全職員が一丸となってその目標達成のためサポートします。

卒業生の進路

過去3年間の主な大学の合格者数（現役生および過年度卒）

国公立大学

大学名	令和6年度卒		令和5年度卒		令和4年度卒	
	現	過	現	過	現	過
北海道大	3		3	1	7	
弘前大	49	4	53	6	43	3
岩手大	16	2	4		14	3
東北大	24	2	21	2	25	3
山形大	1	2	2	1	5	
筑波大	7		3		1	
埼玉大	4	1	8	1	3	1
千葉大	1		9		4	1
お茶の水女子大			1			
東京大	3		2	1	1	
東京外大	2			1	1	
東京学芸大	3		4		6	
東京科学大(東工大)	2		1	1	1	1
東京農工大	1	1				1
横浜国立大	1		2		3	
新潟大	3	1	5		8	1
金沢大	2			1	3	
京都大	1			1	2	
大阪大						1
その他	35	2	50	5	52	7
国公立大学計	158	15	168	21	179	22

うち医学部医学科	15	3	18	6	16	1
----------	----	---	----	---	----	---

私立大学

大学名	令和6年度卒		令和5年度卒		令和4年度卒	
	現	過	現	過	現	過
東北学院大	7	1	10		11	
東北医薬大	5	3	1	1	8	1
自治医科大	1	1	2		2	
青山学院大	2		4	1	3	1
学習院大	2		1			
慶應義塾大	2	1	3	3	3	4
芝浦工大	9		4		3	1
中央大	4		2	7	13	4
津田塾大	2	1	1			
東京女子大	1	1				
東京理科大	12		5	3	6	6
日本大	4	2	6	1	7	2
法政大	10		9	2	13	1
明治大	13	1	12	10	12	4
明治学院大	3		3		1	1
立教大	6	1	3	2	2	1
早稲田大	10		2	3	10	3
同志社大					2	4
立命館大	3		3	3	3	4
その他	120	12	118	9	137	24
私立大学計	216	24	189	45	236	61

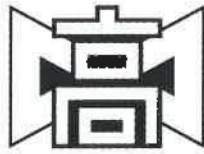
うち医学部医学科	1	3	2	5	2	2
----------	---	---	---	---	---	---



AOMORI HIGH SCHOOL

青森高校は、明治33年に創立された青森県第三中学校を前身とする青森県立青森中学校と明治40年に創立された青森県立第三高等女学校を前身とする青森県立青森高等女学校が、昭和25年に統合された県内でも有数の古い歴史を持つ学校で、全国に誇れる進学実績のある高校として成長してまいりました。令和2年には創立百二十周年を迎え、同年8月に弓道場が新設されました。

めざす生徒像



主体性と協調性をもって果敢に未来を切り拓く生徒

- 自己の生活態度の管理と心身の健康に努める生徒
- 多様性を尊重し社会規範を遵守する生徒
- 主体的に課題を発見し、最適解を探究する生徒

青高力 身につける10の資質・能力

知力・学力

課題発見力

行動力

協働力

受信力・発信力

論理的思考力

課題解決力

原因分析力

自己管理能力

自己実現力

- 無限ドーム、柔剣道場、野球場、陸上競技場、ラグビー・サッカー場、テニスコート、3万冊の蔵書を持つ図書学習センター等の恵まれた環境で先輩・同輩と交流しつつ、自分自身の生き方や将来の在り方を追求する。
- 修学旅行、海外研修等で見聞を広め、高い知を求めながら夢の実現に向かって邁進する。



図書学習センター



柔剣道場



無限ドーム

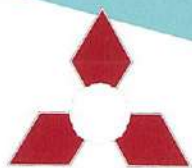
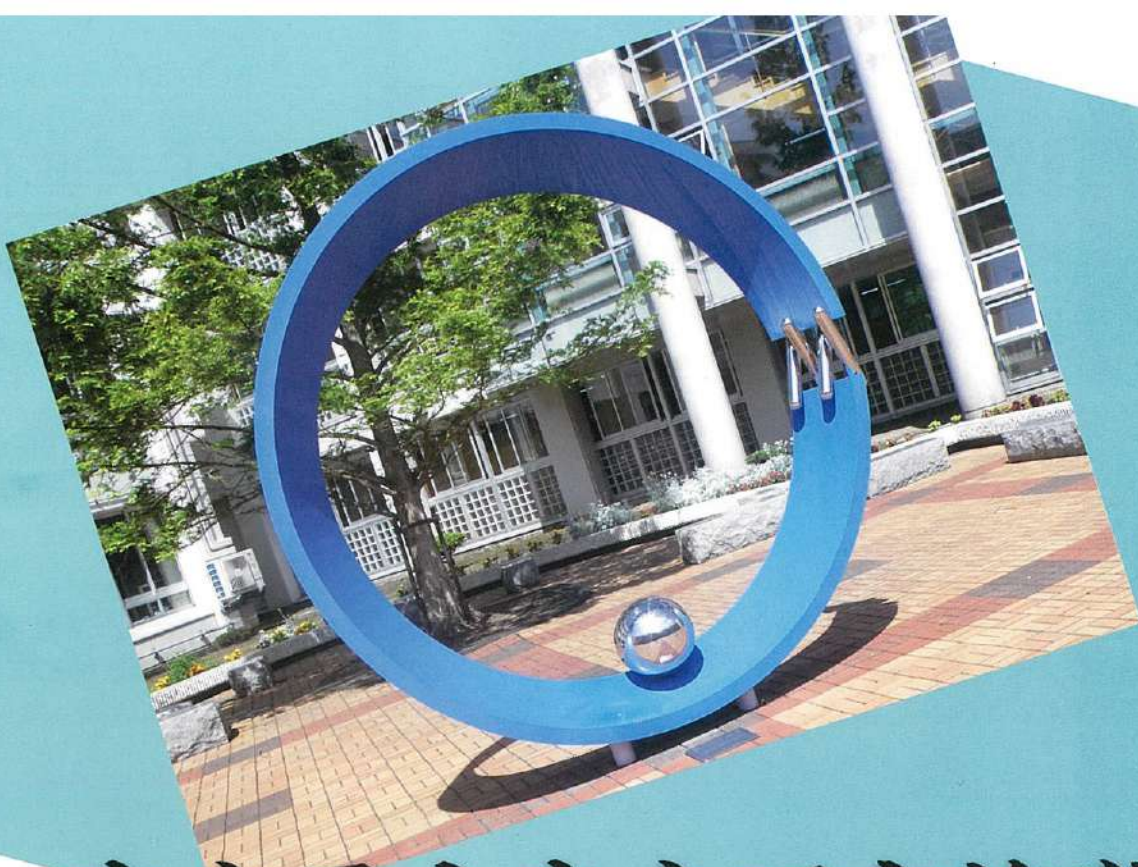


弓道場

青森県立青森高等学校

〒030-0945 青森市桜川8丁目1番2号
電話 017-742-2411 FAX 017-742-6074
<https://www.aomori-h.asn.ed.jp>





青森県立青森西高等学校

令和7年度 学校案内

2025





青森県立青森西高等学校グランドデザイン

校訓 「和」

教育目標 「自主」自立の精神を養い、主体的に行動し得る実践的な人間の育成

「創造」真理を愛し、進取の精神にあふれた創造性豊かな人間の育成

「協調」互いに人格を磨き、友情を深め、礼節を重んじる協調性豊かな人間の育成

校訓「和」の
モニュメント

スクール・ミッション (目指す学校像)

生徒一人一人の興味・関心に応じた教育活動を通して個性を伸長するとともに、地域に根差した活動や切磋琢磨する部活動により、何事にも果敢に挑戦する心や他者を思いやる態度を養い、創造性と協調性を備えた、社会の発展に寄与する人材を育成します。

スクール・ポリシー

(一貫性を持って教育活動

を進めるための 具体的な 3つの方針)

グラデュエーション・ポリシー

(育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 読む・聴く・書く・伝える等、学力の土台となるスキル
- 指示されたことをやるだけでなく、自ら考え、判断し、行動できる主体性
- 居心地の良い場所に安住せず、広い視野を持って前に一歩踏み出す行動力
- 社会規範を身につけ、周囲と良好な人間関係を構築しながら物事を進める協調性
- 人としてのあり方や生き方を考えて行動できるよう、互いに人格を磨き、礼節を重んじることのできる人間性

カリキュラム・ポリシー

(教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 授業を第一と捉え、ICT機器を有効に活用しながら、基礎基本を定着させる授業を行います。
- 主体的・対話的で深い学びにつながるように言語活動を充実させ、生徒の気づきや発言を引き出し、創造性を高める活動を行います。
- 2学年以降は教育課程を文類型と理類型に分け、生徒の進路目標や適性に応じたカリキュラムで指導を行います。
- 授業、総合的な探究の時間、ホームルーム活動、部活動、生徒会活動、地域社会における体験活動・ボランティア活動等の学校生活全般を通して多くの価値観に触れ、多様な現代社会の中において将来自らがどう生きていくかを考えることができるように支援します。

アドミッション・ポリシー (求める生徒像)

- 基本的な生活習慣や中学校までの基礎学力が身につけている生徒
- 社会生活上のルールやマナーを守り、他者と協調して生活を送ることのできる生徒
- 自分を成長させるために、多少の困難や新しいことに対しても失敗を恐れずに挑戦する意欲を持った生徒
- 学業を基盤として、さらに課外活動等にも積極的に取り組み、どちらも向上心を持って継続的に努力することができる生徒

可能性を広げる多様な体験活動

■様々なボランティア活動

本校では、校外での学修の一環としてボランティア活動を推進しています。外部機関や団体からの要請による地域貢献活動や主体的に企画・運営する自主的な活動を通じて、地域社会への参画意識を持ち、郷土に対する愛着と誇りを育むとともに、何事にも果敢に挑戦する力を育成し、自己実現の達成をめざしています。

本校のボランティア活動は、「青西おもてなし隊」の活動、全校生徒に募集する活動、各部・委員会での活動など多様で、多くの生徒が参加しています。

令和5年度の主な活動

●「青西おもてなし隊」（有志によるボランティア団体）

- ・あおもり桜マラソン…沿道でのランナー応援
- ・クルーズ船の歓迎…お出迎えと寄港後の観光バス出発のお見送り
- ・地域ねぶたへの協力…石江江渡下町会子どもねぶたの「青森ねぶた祭」運行
- ・学生駅からハイキング…JR新青森駅を起点として三内丸山遺跡などを巡る観光ガイド
- ・ミニ金魚ねぶた製作…観光客へのプレゼントや観光施設等のディスプレイ用

●全校生徒（希望者）

- ・あおもり桜マラソン…ボランティアスタッフ
- ・三内丸山遺跡「縄文祭り」…春、夏、JOMONの日、冬の各イベント運営補助
- ・青森県総合社会教育センターのイベント…こどもまなびフェスタ運営補助
- ・体験保育ボランティア…和幸保育園での保育体験や運動会のお手伝いなど
- ・陸奥湾の海と山をつなぐ植樹祭…平内町国有林での植樹作業

●各部・委員会

- ・生け花でおもてなし…華道部によるJR新青森駅での生け花展示（通年）
- ・JRC+ボランティア推進委員会…赤い羽根、緑の羽根共同募金



部活動

陸上競技

バスケットボール

女子バレーボール

硬式野球

ハンドボール

女子ソフトボール

バドミントン

アーチェリー

弓道

ボート

サッカー

剣道

硬式テニス

卓球同好会

合唱

書道

吹奏楽

JRC

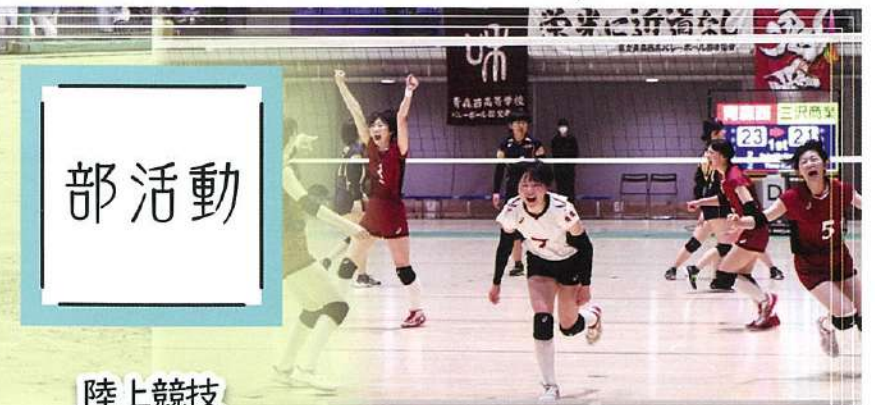
美術

写真

華道

茶道

情報処理同好会



学校行事

4月 入学式



部紹介

5月 春季大会



遠足



6月 高校総体

7月 青西高祭



9月 運動会

10月 高総文

11月 修学旅行 (2年)



12月 チャレンジカップ



1月 スケート教室 (2年)

2月 スキー教室 (1年)



3月 卒業式



多様な進路にきめ細やかに対応する進路指導

進学・就職状況（過去3ヶ年）

主な進学先

国公立大学

北海道教育大学函館、北海道教育大学岩見沢、小樽商科大学、はこだて未来大学、釧路公立大学、弘前大学、岩手大学、青森公立大学、青森県立保健大学、秋田県立大学、宮城大学、山形大学、新潟大学

私立大学

札幌大学、札幌学院大学、北海道医療大学、北海道情報大学、北海道科学大学、北海学園大学、札幌国際大学、酪農学園大学、青森大学、青森中央学院大学、弘前学院大学、柴田学園大学、弘前医療福祉大学、八戸学院大学、八戸工業大学、日本赤十字秋田看護大学、盛岡大学、東北福祉大学、東北学院大学、東北工業大学、東北生活文化大学、東北文化学園大学、東北公益文科大学、宮城学院女子大学、仙台大学、仙台青葉学院大学、上野学園大学、仙台白百合女子大学、石巻専修大学、東北芸術工科大学、医療創成大学、金沢工業大学、尚武大学、国際医療福祉大学、聖学院大学、城西大学、城西国際大学、尚美学園大学、埼玉学園大学、淑徳大学、江戸川大学、聖徳大学、産業能率大学、国士舘大学、順天堂大学、創価大学、大東文化大学、流通経済大学、国際武道大学、拓殖大学、神田外語大学、東京聖栄大学、東京工科大学、東京国際大学、東京未来大学、目白大学、駿河台大学、玉川大学、帝京大学、帝京平成大学、東京家政大学、文京学院大学、東海大学、日本大学、日本工業大学、日本体育大学、学習院女子大学、明海大学、関東学院大学、愛知淑徳大学、神戸女学院大学

短期大学 (公立・私立)

山形県立米沢女子短期大学、青森中央短期大学、青森明の星短期大学、柴田学園大学短大部、弘前医療福祉大学短大部、仙台青葉学院短期大学、東北生活文化大学短期大学部、郡山女子大学短期大学部、上智大学短大部、創価女子短期大学

専門学校

函館看護専門学校、ハートランドしぎさん看護専門学校、北海道医療専門学校、弘前総合医療センター附属看護学校、JR東京総合病院高等看護学園、名古屋医療専門学校、青森医師会立青森准看護学院、弘前医師会立看護専門学校、双仁会厚生看護専門学校、青森歯科医療専門学校、東北メディカル学院、八戸保健医療専門学校、北海道ハイテクノロジー専門学校、東北保健医療専門学校、東日本医療専門学校、仙台医健・スポーツ&こども専門学校、晃陽看護栄養専門学校、弘前厚生学院、東日本医療専門学校、国際医療福祉専門学校一関校、青森中央文化専門学校、日本リハビリテーション専門学校、新東京歯科衛生士学校、青森中央経理専門学校、青森ビジネス専門学校、S.K.K. 情報ビジネス専門学校、青森県愛犬美容専門学校、青森県営農大青森校、あおもりコンピュータ・カレッジ、東北職業能力開発大学青森校、青森県立青森高等技術専門学校、青森県立弘前高等技術専門学校

主な就職先

公務員

青森県教育事務、国家公務員一般職、青森県警、北海道警、静岡市消防、駿東伊豆消防、東京消防庁、自衛隊・一般曹候補生、自衛隊・自衛官候補生

民間就職

(株)町田アンド町田商会、青森三菱自動車株式会社、(株)丸大サクラ中薬局、(株)サンデー、(株)マエダ、(株)金正堂本店、(株)バイタルネット青森支店、アイペット損害保険(株)、村上新町病院、セコム(株)、イマジン(株)、(有)二階堂、(有)アップルパレス、(株)城ヶ倉観光、佐川急便(株)、日本通運(株)、秋北航空サービス(株)、八甲田ロープウェー(株)、農産管理(株)、野口観光(株)、(株)トヨタレンタリース青森、(株)アペック

学校所在地

新青森駅……………徒歩15分
津軽新城駅……………徒歩15分
三内霊園入口バス停……………徒歩15分
西高校前バス停……………徒歩5分

住所・連絡先

〒038-0042
青森県青森市大字新城字平岡266番地20
TEL (017) 788-0372(代)
FAX (017) 788-4411
<http://www.aomorinishi-h.asn.ed.jp/>



AOMORI HIGASHI High School



青森県立青森東高等学校
学校案内 2025



令和8年度
青森東高校の制服が
新しくなります！！

綱領
(校訓)

自主

礼節

友愛

教育目標

自主・自律の精神を涵養し、創造的な思考力を持った人間を育成する
 自他を敬愛し、協調性に富み、責任を重んじ、規律正しい人間を育成する
 勤労意欲と実行力を持つ人間を育成する
 健康保持の習慣を養い、心身ともに健全な人間を育成する

沿革

- | | | | |
|-------|---|-------|------------------------------|
| 1964年 | 青森市大字浦町字野脇 341 番地において開校
仮校舎において開校式、入学式を挙 | 1994年 | 柔剣道場竣工 |
| 1965年 | 青森市大字原別字遠山 26 番地の新校舎に移転
校舎落成式挙 | 2002年 | 原別三丁目1番1号へ変更 |
| 1968年 | 青森県教育委員会において昭和 44 年 4 月 1 日
より理数科設置を議決 | 2003年 | 創立 40 周年 |
| 1969年 | 生徒館「東朋寮」落成式挙 | 2004年 | 全日制普通科単位制高等学校へ改編、定員 280 名 |
| 1971年 | 第二体育館竣工 | 2005年 | 改築工事竣工
青森県立保健大学との高大連携事業開始 |
| 1973年 | 創立 10 周年記念式典挙 | 2010年 | 青森県立青森東高等学校平内校舎設置 |
| 1980年 | 平内分校設置 | 2012年 | アーチェリー場竣工、グラウンド完成 |
| 1981年 | 理数科廃止 | 2013年 | クラブハウス竣工
青森県立青森戸山高等学校と統合 |
| 1983年 | 平内分校が青森県立平内高等学校として独立
創立 20 周年記念式典挙 | 2019年 | 普通科 1 学級減、入学定員 240 名 |
| 1984年 | 生徒館「東朋寮」落成式挙 | 2021年 | 青森県立青森東高等学校平内校舎閉校 |
| 1993年 | 創立 30 周年記念式典挙 | 2023年 | 創立 60 周年 |

スクール・ミッション

全日制普通科単位制を生かし、生徒一人一人の進路志望等に応じたきめ細かな教育活動や興味・関心を深める探究活動により、個性を伸長するとともに、地域と連携した多様な学びを通して、創造性や協調性を育み、自己の強みを生かしながら社会貢献を果たし未来を切り拓く人財を育成します。

アドミッションポリシー 本校では次のような人を求めています

本校の学習に適應できる学力を有する
生徒

中学校における学習及び諸活動に真摯に
取り組んだ生徒

基本的な生活習慣が身に付いており、本校入学後
も諸活動に積極的に取り組む意欲のある生徒

夢に向かって STEP BY STEP!

青森東高校では学校を駆け抜ける「風」をテーマに、生徒一人一人が自分自身の強みを生かし社会で活躍する人財となれるよう、教育活動を行っています。

皆さんも私たちと一緒に風を巻き起こしていきませんか？

スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー 目指す生徒像

強みを生かし社会で活躍する人財



カリキュラム・ポリシー 何を、どのように学ぶのか

希望する進路の達成に向けた支援

進路希望や能力・適性に応じた単位制を生かした幅広い選択科目
本校独自の豊富な進路データ・資料によるサポート/多様な入試方法に対応した個別の支援・指導

多様な学びの場の提供

地域の小中学校等との交流活動/教育や医療等の独自企画講座(ミニ講座)への積極的参加/フィールドワークやボランティア活動等における主体的取組

特色ある授業の展開

主体的・創造的な課題研究/対話を大切に協働的な学び
ICTを活用し、気づきを促し理解を深める学び

充実した高校生活のための学習環境の整備

科目選択や少人数指導に対応した多目的教室の整備/自主的な学習を促す
年次ごとの自習交流室の整備/ICT教育に対応したプロジェクタとWi-Fiの完備

※青森県教育委員会の表記にならい、人は青森県にとっての「財(たから)」であることを基本的な考え方としているため、本校でも「人材」を「人財」と表記しています。

1 大学進学重視型の普通科単位制 生徒の進路希望を達成

単位制の利点

1

進路希望や能力・適性に応じた科目選択ができるため、大学進学に有利です。

2

選択科目が幅広く設定され、生徒の興味・関心に応じて少人数編制の授業も行っています。

多くの高校では学年制をとっています。学年制では、教科・科目の履修・修得について、どの教科・科目を履修するかは学校が決めます。このため、その学年で開講された教科・科目以外は学習できません。単位制においては、基本的には学年の枠はありません。学年の代わりに、入学してからの年数を「年次」と呼びます。このため「1学年」ではなく「1年次」と言います。

本校の単位制は、1年次は全員が共通の教科・科目を学びますが、2年次からは生徒本人の進路希望や興味・関心に応じて教科・科目を選んで学習することができます。

63回生（令和8年度入学生）教育課程表

1年次

令和8年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	総合的な探究の時間	ホームルーム活動	現代の国語	文化	言語文	史	歴史総合	数	数	数	数	数	物	理	物	生	物	ケ	英	英	英語	英語	英語	論	理	体	保	芸	家	情				
								I	A	II			基礎	基礎	基礎			I	II	III	II	I	I	表現	育	健	術	基礎					I	

2年次 (理型)

令和9年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
	総合的な探究の時間	ホームルーム活動	公	地	地	化	体	保																											
			共	合	理	学	育	健																											

*「化学基礎」は前期のみ週4時間実施で終了、後期から「化学」を週4時間実施する。

2年次 (文型)

令和9年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
	総合的な探究の時間	ホームルーム活動	公	地	地	化	体	保																											
			共	合	理	学	育	健																											

選択① 探究国語Ⅰ・探究音楽Ⅰ・探究美術Ⅰ・探究書道Ⅰ・国際理解Ⅰの5科目より1科目選択する。

3年次 (理型)

令和10年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
	総合的な探究の時間	ホームルーム活動	体																																
			育																																

3年次 (文型)

令和10年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
	総合的な探究の時間	ホームルーム活動	体																																
			育																																

選択② 探究国語Ⅱ・探究音楽Ⅱ・探究美術Ⅱ・探究書道Ⅱ・国際理解Ⅱの5科目より1科目選択する。

2 充実した進路指導

豊富な受験データ・資料で生徒をサポート

- 1 多くの生徒が国公立大学に合格しています。また、私立大学の合格実績も県内有数です。
- 2 例年多数の生徒が模擬試験や大学を受験するため、受験データや資料が豊富でサポート体制が充実しています。
- 3 親身で充実した面談により、一人一人の興味・関心にあった進路決定ができます。

令和6年度卒業生の大学合格状況

国立大学
103名

小樽商大 (2)	帯広畜産大 (1)	北見工大 (1)	北教大札幌校 (1)
北教大函館校 (3)	室蘭工大 (3)	弘前大 (47)	岩手大 (12)
東北大 (2)	宮城教育大 (2)	山形大 (6)	福島大 (4)
茨城大 (2)	筑波大 (2)	宇都宮大 (1)	埼玉大 (5)
東京学芸大 (2)	横浜国立大 (2)	新潟大 (2)	福井大 (1)
山梨大 (1)	信州大 (1)		

公立大学
51名

はこだて未来大 (4)	釧路公立大 (2)	青森県立保健大 (11)	青森公立大 (9)
岩手県立大 (2)	宮城大 (5)	山形県米沢栄大 (1)	東北農林職大 (1)
群馬健康科学大 (1)	群馬県立女子大 (1)	宮崎経大 (6)	東京都立大 (1)
新潟県立大 (1)	都留文化大 (1)	長野大 (1)	長野県看護大 (1)
静岡文化芸大 (1)	名古屋市立大 (1)	尾道市立大 (1)	

私立大学
170名

青森大 (4)	八戸工大 (2)	青森中央学院大 (11)	弘前医療福祉大 (2)
盛岡大 (7)	東北学院大 (18)	東北福祉大 (6)	東北医薬大 (3)
東北芸術工大 (5)	城西大 (1)	獨協大 (1)	東京成徳大 (1)
桜美林大 (2)	国立音大 (1)	駒澤大 (4)	芝浦工大 (1)
専修大 (3)	創価大 (2)	中央大 (1)	帝京大 (1)
東海大 (1)	東京農大 (1)	東京理科大 (1)	東洋大 (12)
日本大 (3)	法政大 (7)	武蔵野大 (3)	明治大 (2)

など67大学

準大学・短期大学等
2名

防衛大学校 (1)
北海道武蔵女短 (1)

令和6年度卒業生の進路状況

例年95%以上の生徒が大学進学を志望しています。令和6年度の上級学校(大学、短期大学、専修・各種学校等)への進学率は94%、4年制大学への進学率は90.5%でした。

一方、就職を希望する生徒は例年10人未満と少なく、令和6年度は2名が就職しています。

令和6年度卒業生(59回生)の進路状況



進学者の内訳

国公立大学 147人 (合格154人)
私立大学 62人 (合格170人)
短期大学・専修学校等 8人 (合格9人)



▲進路情報室には豊富なデータ、過去の入試問題、先輩の受験報告書などがそろっています。経験豊かな進路指導部や3年次教員による的確なアドバイスが志望校合格につながっています。

3 校内外の多様な場所での学びにより 社会性と豊かな人間性を育成

- 1 生徒が地元の原別小学校・東中学校・造道中学校に出向き、学習をサポートするなど、交流を深める地域連携事業を実施しています。
- 2 知的好奇心を高めるような医療・教育・科学・観光など、独自企画講座（ミニ講座）を開催しています。



▲原別小との地域連携事業



▲東中との地域連携事業



▲ミニ講座の受講

4 生徒の主体的・対話的で深い学びの 実現に向けた特色ある授業の展開

- 1 課題の発見・解決に向けて、生徒の主体的な活動を重視した授業を推進しています。
- 2 グローバルな視野で活躍するために必要な資質・能力の育成を目指しています。



授業風景



あおもり創造学の校内発表会



研究発表の様子

5 落ち着いて学習に取り組むことができる学習環境

- 1 個人で勉強ができる自習交流室や、様々な用途で利用できる多目的教室を整備
- 2 豊富な蔵書の図書室、一人一台の個人ロッカーなどの充実した設備



自習交流室1

1年次が放課後に勉強で利用できます。他に講習会など多岐に利用されています。



自習交流室2・3

2・3年次が利用することができます。放課後に勉強で利用しています。



多目的教室

大きな部屋を最大4つに分割して利用することができます。グループ活動の際に便利です。



プロジェクタとWi-Fi

ICT教育充実のために全教室に整備されており、各自に配布されるiPadをどこでも利用することができます。



個人ロッカー

一人につき一台整備されており、個人の荷物を安全に収納することができます。



図書館

蔵書は約2万8千冊。落ち着いて読書ができるため、読書が好きな人にとっては魅力的な環境です。

年間の主な行事(令和7年度)

- 入学式・始業式・新任式
- 新入生ガイダンス・実力テスト
- リーダー研修会・生徒大会
- 遠足
- 高校総体壮行式
- 県高校総合体育大会
- 定期考査
- 競技大会
- 東高祭
- 夏期講習
- 夏期講習
- 夏期講習
- 実力テスト
- 実力テスト
- 芸術教室
- 大学模擬講義
- 定期考査
- 前期終業式

4月	5月	6月	7月	8月	9月

- 10月 ● 体育祭 ● 県高校総合文化祭 ● 授業公開
- 11月 ● 定期考査
- 12月 ● 修学旅行(2年次) ● 冬期講習
- 1月 ● 冬期講習 ● 実力テスト ● 大学入学共通テスト
- 2月 ● 定期考査
- 3月 ● 卒業式 ● 終業式・離任式

部・同好会活動

青森東高校では部活動の設備も充実しており、文武両道を目指し頑張っています！

※部活動は来年度変更になる場合があります。

運動部

- ハンドボール
- 陸上競技
- バスケットボール
- バドミントン
- 硬式野球
- アーチェリー
- ソフトボール
- 弓道
- サッカー
- バレーボール
- 剣道
- テニス
- ソフトテニス

※水泳、卓球は特別活動部として活動しています。

文化部

- 音楽
- 書道
- 美術
- 自然科学
- 放送
- 吹奏楽
- 写真
- 茶道
- 華道
- 文芸
- JRC
- 漫画研究
- 箏曲
- 将棋

同好会

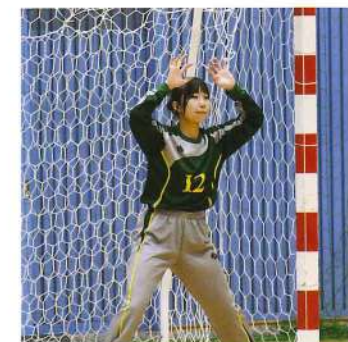
- 英語研究



▲トレーニングルーム



▲運動部室棟



令和6年度 主な戦績

部名	大会名	種目	戦績
陸上競技	第77回 青森県高等学校総合体育大会 陸上競技選手権大会	男子400m ハードル	第1位
バレーボール	第77回 青森県高等学校総合体育大会 バレーボール競技(男子)		準優勝
ハンドボール	春季第74回 青森県高等学校 ハンドボール選手権大会(女子)		準優勝
テニス	令和6年度 青森県高等学校室内テニス大会	女子ダブルス	優勝
将棋	第45回 青森県高等学校総合文化祭将棋部門	男子個人戦A組	優勝

アクセス



矢田前駅及び市営バス東高校前バス停から徒歩2分

〒030-0921 青森市原別三丁目1番1号

TEL 017-736-2440 FAX 017-736-3091

青森東高校
ホームページ
QRコード

学校案内では伝えきれなかった情報を掲載しています。

URL: <https://www.aomorihighashi-h.asn.ed.jp>



主な進学先

■国公立大学 28名

帯広畜産大学、室蘭工業大学、弘前大学、新潟大学、釧路公立大学、青森公立大学、青森県立保健大学、秋田県立大学

■私立大学 71名

札幌国際大学、青森大学、青森中央学院大学、柴田学園大学、弘前医療福祉大学、八戸学院大学、八戸工業大学、東北学院大学、東北福祉大学、仙台大学、宮城学院女子大学、東北工業大学、順天堂大学、国士舘大学、帝京大学、立命館大学 他

■短期大学 7名

会津大学短期大学部、青森中央短期大学、弘前医療福祉大学短期大学部、仙台青葉学院短期大学

■専修学校・各種学校等 34名

弘前総合医療センター附属看護学校、青森県ビューティー&メディカル専門学校、東北メディカル学院、八戸看護専門学校、大原ビジネス公務員専門学校盛岡校、東北動物看護学院、桑沢デザイン研究所、あおもりコンピュータ・カレッジ 他

主な就職先

■公務員 29名

国家公務員一般職、国家公務員税務職、青森県職員、青森市職員、弘前市職員、黒石市職員、蓬田村職員、青森県警察、平内町職員、北部上北広域事務組合、一般曹候補生 他

■民間就職 15名

日本原燃株式会社、株式会社ホテル青森、青い森鉄道株式会社、株式会社クボタ 他

【令和8年度】入学概要（予定）

募集定員

- 普通科…………… 160名(4クラス)
- スポーツ科学科…………… 40名(1クラス)

入学者選抜方法

○普通科

- 一般選抜枠 70%(112人) 学力検査・面接
- 特色化選抜枠 30%(48人) 学力検査・面接

○スポーツ科学科

- 一般選抜枠 50%(20人) 学力検査・面接・実技検査
- 特色化選抜枠 50%(20人) 学力検査・面接・実技検査

※実技検査は第一志望及び第二志望の受検者を実施する。



■交通アクセス
 ●電車利用の場合
 青森駅 徒歩10分
 JR青森線 油川駅 徒歩15分
 ●バス利用の場合
 古川バス停 徒歩20分
 野木和国地区行き 北高校前 徒歩7分

青森県立青森北高等学校

〒038-0058 青森県青森市大字羽白字高田80-7
 TEL:017-788-2893 FAX:017-787-2024
 URL: <http://www.aomorikita-h.asn.ed.jp>

写真提供：有限会社つみカメラ・西澤写真



令和8年度学校案内
**青森県立
 青森北高等学校**



校訓

自治

協和 日進

文武両道、夢実現

スクール・ミッション（本校が目指す学校像）

生徒一人一人の興味・関心に応じた教育活動や自己の在り方・生き方を考察させるキャリア教育を通して個性を伸長するとともに、豊かなスポーツライフを実現するための学びや部活動、社会奉仕活動により、協調性と創造性を育み、豊かな心と健やかな体を持った、社会の発展に寄与する人材を育成する。

スクール・ポリシー（本校の教育活動の指針）

(1) グラデュエーション・ポリシー（生徒育成方針）

- ① 普通科
 - ・文武両道に励みながら、社会の発展に寄与し得る、実践力に富む個性豊かな人間を育成する
 - ・自主・自律の精神に富み、責任を重んじ、協調性を身につけた人間を育成する
 - ・進んで真理を探究し、創造的な思考力に溢れ、理性的で公正な判断力を持ち、社会に貢献できる人間を育成する
 - ・心豊かでたくましく、他者を思いやる心を持った、道徳性の高い人間を育成する
 - ・ボランティア精神に富み、地域の諸活動に積極的に参加・協力する人間を育成する
- ② スポーツ科学科
 - ・スポーツに関する幅広い知識を有し、個々の競技種目において卓越した力を身につけたリーダーシップに富む人間を育成する
 - ・自主・自律の精神に富み、責任を重んじ、協調性を身につけた人間を育成する
 - ・進んで真理を探究し、創造的な思考力に溢れ、理性的で公正な判断力を持ち、社会に貢献できる人間を育成する
 - ・心豊かでたくましく、他者を思いやる心を持った、道徳性の高い人間を育成する
 - ・ボランティア精神に富み、地域の諸活動に積極的に参加・協力する人間を育成する

(2) カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

- ① 普通科
 - ・大学進学を中心に個々の進路実現のため、進路志望に応じた教育課程やキャリア教育の充実を図る
 - ・生徒個々の学力向上のために教材、指導方法の工夫
 - ・ICT機器の活用等を含め、「個別最適な学びと協働的な学び」の視点からの授業改善に努める
- ② スポーツ科学科
 - ・先進的な競技者、指導者の育成を目指し、教科の学習と科学的な体育理論の充実を図る
 - ・より実践的で多様な競技等を学ぶために、各種の実習を取り入れた教育を実践する
 - ・広く社会に貢献できる人物を育成するために障害者スポーツへの協力や、地域への貢献ができる活動を実践する

(3) アドミッション・ポリシー（生徒募集方針）

- ① 普通科
 - ・基本的生活習慣、基礎学力が身につけており、本校入学に強い意志を持つ生徒
 - ・進学に対する高い志を持ち、その実現に向けて強い意識を維持しながら学業に取り組む生徒
 - ・勉学、部活動、生徒会活動等に積極的に文武両道に励む生徒
 - ・何事にもチャレンジする精神を持ち、自ら設定した目標の達成に向けて日々努力する生徒
- ② スポーツ科学科
 - ・基本的生活習慣、基礎学力が身につけており、本校入学に強い意志を持つ生徒
 - ・優れた運動能力や実績を有し、スポーツ活動において本校部活動を継続できる生徒
 - ・自己の進路実現に向けて意欲的にチャレンジし、文武両道に励む生徒
 - ・個々の競技種目を通して自らの競技力向上に努めるとともに、大学進学も視野に入れながら、より高度な専門性の追求に情熱を持って取り組む生徒
 - ・何事にもチャレンジする精神を持ち、自ら設定した目標の達成に向けて日々努力する生徒



本校の沿革<抜粋>

- 昭和16年 青森市立第一中学校設立認可
- 昭和23年 青森市立第一高等学校となる
- 昭和40年 管理棟・校舎新築落成記念式典挙行
- 昭和44年 青森県立青森北高等学校となる
- 昭和45年 新たに校章、校歌、校旗制定
- 昭和57年 現在地に新校舎建設着工
- 昭和59年 男女共学となる、新校舎落成・移転
- 平成11年 平成12年度からスポーツ科学科新設認可
- 平成12年 スポーツ科学科に男子36名、女子5名 計41名入学
- 平成23年 創立70周年記念式典
- 平成30年 部室新築落成
- 平成31年 第1学年定員 普通科160名4学級 スポーツ科学科40名1学級
屋内練習場落成
- 令和3年 創立80周年記念式典

普通科

- 50分授業で、教科の授業時数は30時間、総合的な探究の時間とHR活動を含めて週当たり計32時間です。
- 授業は1学年は共通で、2学年からは進路に応じて文型・理型に分かれます。
- 進路対策のための課外講習を実施しています。

普通科に求める生徒像(次のすべての要件に該当する生徒を求めています。)

【一般選抜】

- (1)基礎学力と自らの進路に対する高い志を持ち、その実現に向けて強い意志を維持しながら、生き生きと高校生活と学業に取り組む生徒。
- (2)何事にもチャレンジする精神を持ち、文武両道に励みながら、自ら設定した目標の達成に向けて心身ともに意欲的に日々努力する生徒。

【特色化選抜】

- (1)本校の学びに対応できる学力を有し、志望動機・理由が明確である生徒。
- (2)規範意識が身に付いており、部活動、生徒会活動等において優れた能力や実績があり、本校に入学後も継続して主体的に活動しようという強い意欲のある生徒。

スポーツ科学科

- 教科の授業時数30時間のうち、体育の専門科目に関して9~13時間学習します。
- 専門科目の授業では、実習や体験を重視し、校外で水泳・スキー・アイスホッケー・カーリング実習を行うほか、テーピング・エアロビクス・ダンスなども体験します。

スポーツ科学科に求める生徒像(次のすべての要件に該当する生徒を求めています。)

【一般選抜】

- (1)基礎学力と優れた運動能力を有し、個々の競技種目を通して自らの競技力向上に努めるとともに、進路の達成も視野に入れながら、より高度な専門性の追求に情熱を持って取り組む生徒。
- (2)何事にもチャレンジする精神を持ち、文武両道に励みながら、自ら設定した目標の達成に向けて心身ともに意欲的に日々努力する生徒。

【特色化選抜】

- (1)本校の学びに対応できる学力を有し、それぞれのスポーツ活動において優れた能力や実績があり、本校に入学後も継続して主体的に活動しようという強い意欲のある生徒。
- (2)規範意識が身に付いており、積極的に他者とのコミュニケーションを図る意欲を持っている生徒。



年間の主な行事 (令和7年度例)

- 入学式(4月)
- 開校記念日(4月25日)
- 遠足(6月)
- 県高等学校総合体育大会(5月~6月)
- 青北高祭(7月)
- 運動会(10月)
- 進路講演会(5月~10月)
- 1・2学年大学体験講座(10月)
- 県高等学校総合文化祭(10月)
- 2学年修学旅行(11月)
- 校内競技大会(12月)
- 1学年スキー教室(1月)
- 卒業式(3月)

部活動

- 運動部
- 硬式野球部
- 陸上競技部
- バスケットボール部
- バレーボール部
- ソフトテニス部
- 卓球部
- 剣道部
- 柔道部
- サッカー部
- ラグビーフットボール部
- 空手道部
- バドミントン部
- テニス部
- ボクシング部
- 水泳部
- 文化部
- 美術部
- 芸術部
- JRC部
- 音楽部
- 吹奏楽部
- 文芸部
- 写真部
- 家庭クラブ

令和7年度 青森県高校総体

- 【柔道部】男子団体 第2位、男子個人73kg 第2位、男子個人81kg 第1位、第3位、男子個人90kg 第3位、男子個人100kg 第2位、男子個人100kg超 第2位、女子個人48kg 第3位、女子個人52kg 第1位、女子個人57kg 第1位
- 【ラグビー部】第2位
- 【陸上競技部】女子4×100mリレー 第2位、男子4×100mリレー 第2位、男子5000m競歩 第2位、男子200m 第3位、女子100m 第4位、女子ハンマー投げ 第4位
- 【ボクシング部】男子1部ライト級 第3位、男子1部ピン級 第2位、女子1部バンタム級 第1位
- 【空手道部】男子団体組手 第2位、女子団体組手 第2位、男子個人組手 第3位、女子個人形 第5位、男子個人形 第6位
- 【剣道部】男子個人 第3位
- 【硬式野球部】第3位
- 【水泳部】女子200m平泳ぎ 第2位、男子100mバタフライ 第6位、男子200mバタフライ 第4位、男子100m背泳ぎ 第5位、男子200m背泳ぎ 第4位、女子200m平泳ぎ 第4位

令和7年度入学生時間割(例)

		普通科				
曜日	校時	月	火	水	木	金
	1	保健	家庭基礎	数学Ⅰ	英語 コミュニケーションⅠ	現代の国語
	2	現代の国語	数学A	英語 コミュニケーションⅠ	地理総合	生物基礎
	3	数学Ⅰ	物理基礎	地理総合	芸術	歴史総合
	4	歴史総合	英語 コミュニケーションⅠ	生物基礎	数学A	芸術
	5	言語文化	体育	体育	論理表現Ⅰ	数学Ⅰ
	6	論理表現Ⅰ	生物基礎	言語文化	体育	物理基礎
	7	総合的な探究の時間			HR活動	

		スポーツ科学科				
曜日	校時	月	火	水	木	金
	1	英語 コミュニケーションⅠ	スポーツⅢ	スポーツⅣ	保健	英語 コミュニケーションⅠ
	2	数学Ⅰ	科学と人間生活	スポーツⅥ	現代の国語	地理総合
	3	スポーツ概論	スポーツⅡ	情報Ⅰ	スポーツⅡ	数学Ⅰ
	4	言語文化	芸術	スポーツⅠ	芸術	家庭基礎
	5	情報Ⅰ	現代の国語	言語文化	科学と人間生活	スポーツⅤ
	6	地理総合	英語 コミュニケーションⅠ	数学Ⅰ	家庭基礎	スポーツ総合演習
	7	総合的な探究の時間			HR活動	

●芸術は「音楽」「美術」「書道」から選択できます

風は南から

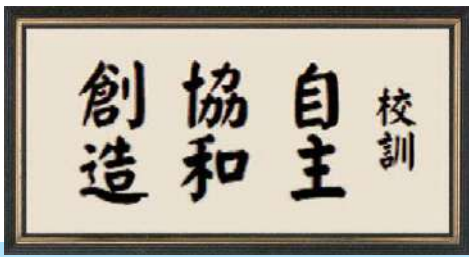
THE WIND IS BLOWING FROM THE SOUTH



青森県立青森南高等学校



Aomori Minami Senior High School



●教育目標●

Educational Goal

グローバル教育と探究学習を推進し、思いやりや多様性を尊ぶ態度を育み、広く国際的な視野に立って社会の発展に貢献できる人間の育成を目指す。

青森南高校は令和6年に創立50周年を迎え、同年4月にはグローバル探究科がスタートしました。日頃の授業、行事、部活動など何事にも一生懸命取り組むのが南高生のプライドです。

青南高の目指す生徒像 (Student Image)とグローバル教育

探究学習と国際交流

探究学習では授業の一環として外国人との交流があります。それぞれの国の文化・生活と多様性を知り、外国人であっても同じ夢や似た考え方を持っていることを実体験します。

慈済大学附属高級中学 (台湾)との交流▶



英語ディベート 講演会



▲白山山地ガイド講習会

世界遺産講座▶



「考える力」「コミュニケーション力」を伸ばす授業

国際的視野を身につけるため、「人の意見を聞く(認める)」「意思表示する」などを重視した授業を展開します。自ら考え、話す練習が未来を拓く力になります。



◀探究フェスタ

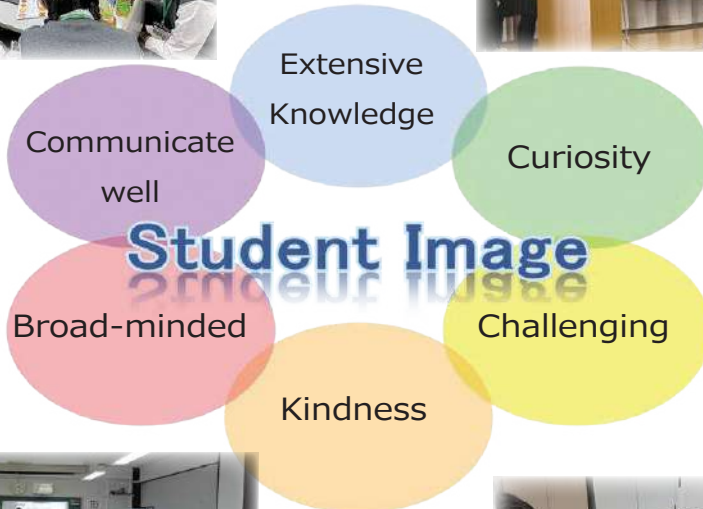
青森創造学 成果発表



▲腎臓バンクセミナー



◀弘前大学高大連携公開講座風景(オンライン)



ボランティアなどの貢献活動

校内外の貢献活動を奨励しています。地域の人々と関わりながら、自分の力を誰か必要としている人のために使える心を養うのはもちろん、自分の長所に気づき、将来の進路を明確にすることもできます。

自分の才能を見つけて伸ばす取り組み

活動を通じて自分の興味や関心、長所を見つけたら、先生と面談しながら、進路を選択したり、さらに活動を継続したりします。自分の活動を記録するポートフォリオを活用します。

令和8年度入学生教育課程表(予定) 普通科

※2年次から文理融合クラスになります。

CURRICULUM

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年次	共通	現代の国語(2)	言語文化(3)	歴史総合(2)	数学I(4)	数学A(2)	物理基礎(2)	生物基礎(2)	体育(2)	保健(1)	芸術I(2)	英語コミュニケーションI(4)	論理・表現I(2)	家庭基礎(2)	情報I(2)	総合的な探究の時間																	
2年次	文科系	論理国語(2)	古典探究(3)	地理総合(2)	公共(2)	数学II(5)	数学B(2)	体育(3)	保健(1)	芸術II(1)	英語コミュニケーションII(4)	論理・表現II(2)	日本史探究 世界史探究 選択(3)	地学基礎 化学基礎 選択(2)	総合的な探究の時間																		
3年次	理科系	論理国語(2)	古典探究(2)	数学C(3)	体育(2)	英語コミュニケーションIII(4)	論理・表現III(3)	応用国語(2)	日本史探究 & 日本史発展 世界史探究 & 世界史発展 選択(5)	倫理 政治・経済 選択(4)	探究数学(2)	探究理科(3)	化学(4)	総合的な探究の時間																			

● 主な行事 ●

SCHOOL EVENTS

4月 April

入学式
南高ガイダンス
面談週間
春期実力テスト(2・3年生)
学習到達度テスト(1年生)



入学式

5月 May

中間考査

6月 June

高校総体
球技大会
期末考査



遠足

7月 July

南高祭
夏期講習
三者面談



球技大会

8月 August

実力テスト
三者面談

9月 September

運動会
中間考査



南高祭

10月 October

遠足
県高校総合文化祭
マラソン大会
海外フィールドワーク
(2年生グローバル探究科)



マラソン大会

11月 November

芸術教室
期末テスト



修学旅行

12月 December

修学旅行(2年生普通科)
冬期講習

1月 January

実力テスト

2月 February

学年末考査

3月 March

卒業式
修了式

● 制服 ●

多彩な制服が魅力ある学校生活を演出します。



● 姉妹校 ●

■ 慈済大学附属高級中学 (台湾)
2023年に姉妹校となりました。

■ 私立メイン・セントラル・
インスティテュート
(アメリカ メイン州)
1997年に友好提携を結ぶ

■ ロシア国立サンクトペテル
ブルク583番校
2018年に姉妹校



● 部・同好会・委員会 ●

CLUBS & COMMITTEES

運動部 陸上競技、野球、バスケットボール、バレーボール、
ソフトテニス、卓球、剣道、バドミントン、サッカー、
水泳、ハンドボール、空手道、テニス

文化部 美術、書道、写真、JRCボランティア、茶華道、
自然科学、合唱、放送、吹奏楽

同好会 将棋、外国語研究

委員会 生徒会執行委員会、中央委員会、規律委員会、放送委員会、
図書委員会、応援委員会、刊行委員会、選挙管理委員会、
保健委員会、環境美化委員会



令和8年度入学生のエ教育課程表(予定)グローバル探究科

CURRICULUM

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
1年次	共通	現代の国語 (2)	言語文化 (2)	歴史総合 (2)	物理基礎 (2)	生物基礎 (2)	体育 (2)	保健 (1)	芸術I (2)	家庭基礎 (2)	情報I (2)		総合英語I (4)							総合英語I (4)			エッセイライ ティングI (2)			理数数学I (5)				グローバル 探究I (3)				
2年次	文科系	論理国語 (2)	古典探究 (3)	地理総合 (2)	公共 (2)				数学II (5)		数学B (2)		体育 (3)	保健 (1)	総合英語II (3)								ディベート・ ディスカッ ションI (2)			世界史探究 選択(3)	化学基礎 選択(2)		化学 (1)			グローバル探究II (3)		
	理科系																									物理 生物 選択(2)	化学基礎 (2)	化学 (1)						
2年次	IB コース 文科系	地理総合 (2)	公共 (2)	体育 (3)	保健 (1)				IB文学(HL) (4)		IB歴史(HL) (4)		IB数学AA(SL) (3)	IB化学(SL) (3)												IB英語(HL) (4)			グローバル 探究II (2)			TOK (2)		
	IB コース 理科系								IB文学(SL) (3)		IB歴史(SL) (3)		IB数学AA(HL) (4)	IB化学(HL) (4)												IB物理(HL) IB生物(HL) 選択(5)	IB英語(SL) (2)							
3年次	文科系	論理国語 (2)	古典探究 (2)	数学C (3)	体育 (2)								ディベート・ ディスカッ ションII (3)													日本史探究 & 世界史発展 選択(5)	探究数学 (2)	探究理科 (3)				グローバル探究 III (1)		
	理科系													応用国語 (2)	倫理 政治・経済 選択(4)	地理探究 政治・経済 選択(4)										数学III 数学研究 選択(4)	物理 生物 選択(4)	化学 (4)						
3年次	IB コース 文科系	体育 (2)							IB文学(HL) (6)		IB歴史(HL) (6)		IB数学AA(SL) (4)													IB物理(SL) IB生物(HL) 選択(4)			IB英語(HL) (5)					TOK (2)
	IB コース 理科系								IB文学(SL) (4)		IB歴史(SL) (4)		IB数学AA(HL) (6)														IB物理(HL) IB生物(HL) 選択(5)			IB英語(HL) (4)				

グローバル探究科

Global Study Course

グローバル探究科では、平和なグローバル社会の構築に貢献するために必要な探究心や多様な文化の理解と尊重の心、思いやりの心、他者と協働するためのコミュニケーション力等の幅広い教養を育成することを目指します。

グローバル化が急速に進展する現代社会では、語学力だけではなく、多様性を尊重する心や幅広い教養、問題発見・課題解決能力などの国際的素養を身につけたグローバル人材の育成が求められています。グローバル探究科では、このような社会に対応する力を、つぎのような取り組みを通して育成します。

文理融合

多様化する価値観、予測できない社会状況において、様々な課題解決に取り組むため、広い視野と深い知識を育む必要があります。従来の文系や理系にとらわれず、教科を横断し文理を融合させることで、新たな視点を創造することを目指します。進路希望にあわせて文科系・理科系科目をまんべんなく学ぶことができるので、卒業後の進路選択の幅が広がります。

学校設定科目「グローバル探究」

グローバル探究科独自の科目である「グローバル探究」では、SDGsの実現や身近な地域課題の解決等をテーマに、グローバルな視点での調査やフィールドワーク等による情報収集と、そこから見いだされる課題の解決に向けた探究活動を行います。他者と協働する探究活動やその成果発表を通じて、多くの情報から適切に判断し思考を深める批判的思考力や、自分とは異なる価値観や文化を尊重するグローバルマインド、人前で論理的に話すパブリック・スピーキングを始めとした多様なコミュニケーション力や表現力等を身につけます。

●週3時間の探究活動

1・2学年では週3時間、3学年では週1時間の探究活動を行います。1学年のグローバル探究Ⅰでは、地域の課題解決や魅力発信に向けた探究活動を行い、発展的な探究活動に必要なスキルを身につけます。2学年のグローバル探究Ⅱでは、1学年で身につけたスキルを活用し、各自の興味関心に基づいた探究テーマに取り組みます。3学年のグローバル探究Ⅲでは、2学年で取り組んだ探究活動をさらに深め、探究成果をまとめます。各学年で活動成果のプレゼンテーションを英語で行い、グローバルな視点で活動のブラッシュアップと成果の普及を図ります。

●フィールドワークや実践活動

各学年のグローバル探究では、地域の現状や課題の把握、探究活動へのアドバイスや成果のプレゼンテーション等に向

けて、近隣の町内会や商店会、市内の各団体や事業所を訪問するフィールドワークや、仮説検証や課題解決に向けた実践活動を行います。



春季フィールドワークで近隣町内会を訪問

●海外*フィールドワーク

2学年では、世界的な問題について事前に検討した結果を現地の人々とディスカッションをしたり、現地の関連施設の視察を行ったりする「海外フィールドワーク」を行います。グローバル探究科では、学習により身につけた語学を用い、実社会で実践的な活動を行います。

*令和7年度は台湾を訪問する予定です。

国際交流

海外に3校ある姉妹校の他、市内を訪れる外国人や市内高等教育機関を通じて海外留学生との交流も行っています。

●海外姉妹校

台湾、アメリカ、ロシアにある海外姉妹校と、対面やオンラインなど様々な形式で交流活動を行っています。各交流活動では、グローバル探究科の生徒が、学校の特色や本県の風土や文化の紹介、探究活動の様子をプレゼンテーションするなど、中心となって活動しています。

●Global English Camp

夏季休業中に、海外有名大学の大学生が本校を訪れ、5日間オールイングリッシュで異文化交流や社会課題に関する議

論とプレゼンテーションを行う「Global English Camp」を実施し、グローバルな視点でより良い社会の実現に貢献する意欲の涵養と、語学力や課題解決力、自己表現力の向上を図ります。



Global English Campのようす

● 国際バカロレアとは

国際バカロレア (IB) は、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的としています。この目的のため、IBは、学校や政府、国際機関と協力しながら、チャレンジに満ちた国際教育プログラムと厳格な評価の仕組みの開発に取り組んでいます。IBのプログラムは、世界各地で学ぶ児童生徒に、人がもつ違いを違いとして理解し、自分と異なる考えの人々にもそれぞれの正しさがあり得ると認めることのできる人として、積極的に、そして共感する心をもって生涯にわたって学び続けるよう働きかけています。

「国際バカロレア (IB) の教育とは？」 (国際バカロレア機構) より

● IB教育の目指す10の学習者像

「IBの学習者像」は、IBワールドスクールが価値を置く人間性を10の人物像として表しています。

- | | |
|---------------------------------|--------------------------|
| 1. 探究する人 Inquirers | 6. 心を開く人 Open-minded |
| 2. 知識のある人 Knowledgeable | 7. 思いやりのある人 Caring |
| 3. 考える人 Thinkers | 8. 挑戦する人 Risk-takers |
| 4. コミュニケーションができる人 Communicators | 9. バランスの取れた人 Balanced |
| 5. 信念を持つ人 Principled | 10. 振り返りができる人 Reflective |

「IBの学習者像」(国際バカロレア機構) より



● 青森南高校のIBDPカリキュラム

IBDPは①6つの科目と②3つのコア科目から構成されています。青森南高校では、「日本語DP」として一部の科目を日本語で実施することが可能となっていますが、6科目中2科目は英語で実施する必要があります。6科目のうち、3～4科目を上級レベル (Higher Level = HL、各240時間)、その他を標準レベル (Standard Level = SL、各150時間) で履修します。さらにカリキュラムの中核となる核 (コア) として3つのコア科目も並行して履修します。

① 6つの科目

グループ	文科系	理科系
1. 言語と文学 (母語)	Literature (文学) HL	Literature (文学) SL
2. 言語習得 (外国語)	English B (英語) HL ※英語で実施	English B (英語) SL ※英語で実施
3. 個人と社会	History (歴史) HL	History (歴史) SL
4. 理 科	Chemistry (化学) SL	Chemistry (化学) HL
5. 数 学	Math AA (数学) SL ※英語で実施	Math AA (数学) HL ※英語で実施
6. 芸 術 ※理科で代替	Physics (物理) / Biology (生物) SL ※選択	Physics (物理) / Biology (生物) HL ※選択

② 3つのコア科目

必修要件名	内 容
1. 課題論文 (EE : Extended Essay)	履修科目に関連した研究分野について個人研究に取り組み、成果を4,000語 (日本語の場合は8,000字) の論文にまとめます。
2. 知の理論 (TOK : Theory of Knowledge)	「知識の本質」について考え、「知識に関する主張」を分析し、知識の構築に関する問を探究します。批判的思考を培い、生徒が自分なりのものの見方や、他人との違いを自覚できるよう促します。
3. 創造性・活動・奉仕 (CAS : Creativity/Activity/Service)	創造的思考を伴う芸術などの活動、身体的活動、無報酬で自発的な交流活動といった体験的な学習に取り組みます。

※グローバル探究科の生徒がIBコースを選択することで、この教育を受けることができます。

卒業生の進路状況

Course

最近3カ年の大学等合格者数

卒業年	令和7年	令和6年	令和5年
卒業生数	192人	188人	232人
国公立大学	93人	86人	99人
私立大学	135人*	131人	155人
短期大学	7人	9人	8人
文科省管轄外	0人	3人	3人
専修・各種	16人	16人	18人

*私立大に海外の大学1名を含む

令和7年3月卒業生の進路状況について、国公立大学(90名)、私立大学(61名)、短期大学(6名)への進学者は157名(81.8%)でした。そのうち39名(24%)にあたる生徒が青森県内の大学・短期大学・専門学校等に進学しています。また、海外の大学へ進学が決定している生徒も1名います。なお、就職した生徒は5名であり、そのうち3名が公務員でした。

令和7年3月卒業生の合格状況一覧

◆合格先一覧(国公立大学)

小樽商大	1	名寄市立大	1
北教大函館校	1	青森県立保健大	20
弘前大	23	青森公立大	23
岩手大	3	岩手県立大	1
秋田大	3	宮城大	2
山形大	2	秋田公立美大	1
福島大	1	山形県米沢栄大	1
東京外国語大	1	山梨県立大	1
静岡大	1	都留文科大	1
はこだて未来大	3	東北農林職大	1
札幌市立大	1	国公立大学合計	93
釧路公立大	1		

◆合格先一覧(私立大学はのべ人数)

青森大	7	流通経済大	2	駒澤大	4	文化学園大	1
柴田学園大	3	白鷗大	2	上智大	1	法政大	1
八戸学院大	1	城西大	1	成蹊大	1	明治大	2
弘前学院大	2	駿河台大	1	専修大	3	和光大	1
青森中央学院大	17	東京国際大	1	創価大	1	早稲田大	1
弘前医療福祉大	2	獨協大	1	大東文化大	3	神奈川大	6
盛岡大	1	日本工大	2	拓殖大	1	神奈川工科大	2
石巻専修大	3	文教大	1	帝京大	2	関東学院大	1
仙台台大	1	神田外語大	1	東海大	2	湘南工科大	2
東北学院大	7	淑徳大	1	東京経大	1	東京工芸大	2
東北工大	5	城西国際大	4	東京工科大	1	フェリス女大	1
東北福祉大	1	青山学院大	2	日本大	4	大阪産大	1
宮城学院女子大	1	桜美林大	2	日本社会事業大	1	立命館アジア大	1
尚綱学院大	1	工学院大	1	日本女子体育大	1	Z E N 大	1
仙台青葉学院大	2	国士舘大	1	日本体育大	1	私立大学合計	134

◆主な合格先(海外の大学)

Taylor's Univ.	1
----------------	---

令和7年3月卒業生の就職先

就職を希望する生徒は少ないですが、自分の希望を明確に持って、それに向けて努力しています。ほとんどの就職希望者は公務員を目標に勉学に励んでいます。今年の卒業生は公務員3名、民間就職は県内企業に2名が進みました。

青南高の進路指導

- 生徒の個性や才能を生かす指導を行います。
- 得意科目を伸ばし、不得意科目を克服する指導をします。
- 全教員が協力して進路指導にあたります。

生徒に寄り添いながら、夢の実現を応援します。

先輩達の声

Message



嶋中 小遥 (グローバル探究科)

グローバル探究科では探究の授業が週3時間あり、グループや個人で興味を持っているテーマについて探究することができます。私は1年生のときに、地域の魅力を発信する情報誌をもっと多くの人に知ってもらうために、市役所の方と連携しポスター等を作成しました。フィールドワークに行き情報を集めたり、グループの仲間と話し合いを重ねたりすることで、自分の考えがどんどん深まっていくことを実感することができました。

そして私はもっと自分で調べたり人と話合ったりしたいと考え、国際バカロレア (IB) コースを選択しました。IBコースの授業は6科目あり、授業の中で自分が調べたことや考えたことについて発表したり話合ったりする時間が多く、それぞれの科目の内容を深く学ぶことができます。また、英語と数学は英語で授業が行われるので、英語力も身に付きます。IBでは宿題として調べたりプレゼンテーションの準備をしたりするので大変なところもありますが、いつもIB生の4人で助け合いながら楽しく学習できています。グローバル探究科やIBでの学びを通して、より平和な世界を築くことに貢献できる人材になることができると感じています。Let's 探究! Let's IB!

Through studying in the Global Studies Course and IB course, we can acquire the ability to research, think deeply, and convey our thoughts to others. Let's study together to become people who can build a more peaceful world!

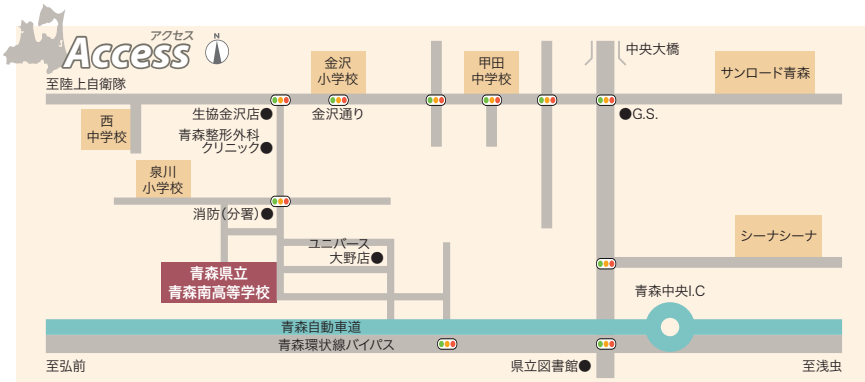


曽我 凜音 (普通科)

青森南高校では、勉強、部活動、学校行事を通して、自分自身を大きく成長させることができます。「自主・協和・創造」を校訓とする青森南高校は、共通テストを意識した授業や難関大学合格を目指した課題を通して、「自主」性を養い、特色ある部活動や学校行事で「協和」を育み、学校生活で学んだことから新しいことを「創造」することが十分に叶う環境が整えられています。

勉強面では、その人に合ったレベルの学習をすることができず。難関大を目指している人達は、オープン模試の過去問を先生からいただいたり、講習を受けたりすることができるため、己の限界に挑戦することが可能になっています。

私は硬式テニス部に所属しているのですが、学校のテニスコートだけではなく、県や市で運営しているテニスコートも予約して使用し、仲間と協和しながら大好きなテニスを楽しく続けることができました。また、先生方が遠征の計画や練習試合を組んでくださったおかげで、大会でも良い結果を残すことができたと実感しています。是非皆さんも、ここ青森南高校で自分自身を成長させ、理想の未来を目指してみませんか。



青森県立青森南高等学校
〒030-0856 青森市西大野二丁目12番地40
TEL 017-739-3421 FAX 017-739-8373
URL <https://www.aomoriminami-h.asn.ed.jp>



2025 学校案内



いまを生きる 明日を創る



総合学科の特色

◆充実したキャリア教育

1年次の「産業社会と人間」(週2時間)では自分を知ったり社会人や先輩の話を聴いて進路希望を決めます。

2年次の「あすなる学Ⅰ」(週1時間)
3年次の「あすなる学Ⅱ」(週2時間)と名付けた総合的な探究の時間では、地域や大学と連携しながら、一人ひとりが課題を設定し、探究する活動を行います。

◆充実の専門科目

1年次では必履修科目を学び、2年次から4つの系列に分かれ、「絵画」「ファッション造形基礎」「観光ビジネス」などの専門科目も入ってきます。少人数で行われる授業もあり、充実した指導を受けられます。

2年次からの4つの系列

数理情報系列

理工系、医療系、情報系の道に進みたい！

理数系教科を通して基礎的・基本的な知識を習得し、論理的思考力を向上させることで自然科学分野や情報分野で活躍するための能力と態度を育てます。



人文科学系列

経済系、経営系、文系の道に進みたい！

語学・社会系教科の基礎的・基本的な知識を習得し、様々な表現力やビジネスに必要なスキルを身に付けることで人文科学分野で活躍するための能力と態度を育てます。



生活科学系列

家政・生活科学系、保育系の道に進みたい！

生活改善や生活関連産業への理解を深め、家庭生活のあるべき姿を追求し、情報化の進展・生活関連産業の多様化に対応できる能力と態度を育てます。



美術系列

美術・デザイン系の道に進みたい！

美術に関する基礎的・基本的な知識および技術を学び、創造性豊かな心情を養い、広い視野に立って美術文化の発展に寄与できる能力と態度を育てます。



#青森中央高等学校 公式

Instagram

 はじめました。



フォローよろしくお願いします！

 青森県立青森中央高等学校

URL : <https://www.instagram.com/aochu/?hl=ja>

学校行事

4月 入学式
生徒総会
5月 遠足
6月 高校総体
7月 青中央祭
中学生の一日体験入学

10月 芸術教室
体育祭
高総文祭
11月 生徒会選挙
スケート教室

12月 修学旅行
学級対抗レク大会
あすなる学発表会
3月 卒業式



入学式



生徒総会



遠足



遠足



青中央祭



青中央祭



青中央祭



体育祭



体育祭



修学旅行



修学旅行



学級対抗レク大会



スケート教室

青森中央高校
公式マスコットキャラクター

けっぱるべあ

「けっぱるべあ」は、青森中央高校創立110周年を記念して誕生しました。青中央生のことをいつも応援しています。



部活動

【運動部】

- ハンドボール●ボート●アーチェリー●バドミントン
- 硬式野球●バレーボール●バスケットボール
- 陸上競技●テニス●弓道●ソフトボール

今年度の県高校総体では、ハンドボール部（女子）とアーチェリー部女子団体が準優勝。過去にはボート部の女子シェルフォアがインターハイと国体で日本一（1990年）、ハンドボール部（女子）が県高校総体10連覇（2018年）など、各部とも輝かしい成績を残しています。

【文化部】

- 演劇●美術●放送●吹奏楽●写真●書道
- 青少年赤十字●漫画研究●華道●茶道
- ワープロ・パソコン●文芸かるた

【同好会】

- 読み聞かせ●あすなろクラブ

昨年度の県高校総合文化祭では、演劇部が最優秀賞、放送部がラジオ番組部門で、文芸部が詩の部で最優秀賞を受賞しています。演劇部は全国屈指の強豪として知られており、全国大会での入賞9回（最優秀賞3回、優秀賞6回）は全国最多です。



アーチェリー部(男子)



アーチェリー部(女子)



テニス部(男子)



テニス部(女子)



テニス部



バドミントン部(男子)



バドミントン部(女子)



バスケットボール部(女)



バスケットボール部(男子)



バレーボール部



ソフトボール部



ハンドボール部(女子)



ハンドボール部(男子)



硬式野球部



陸上競技部



陸上競技部



弓道部



吹奏楽部



演劇部

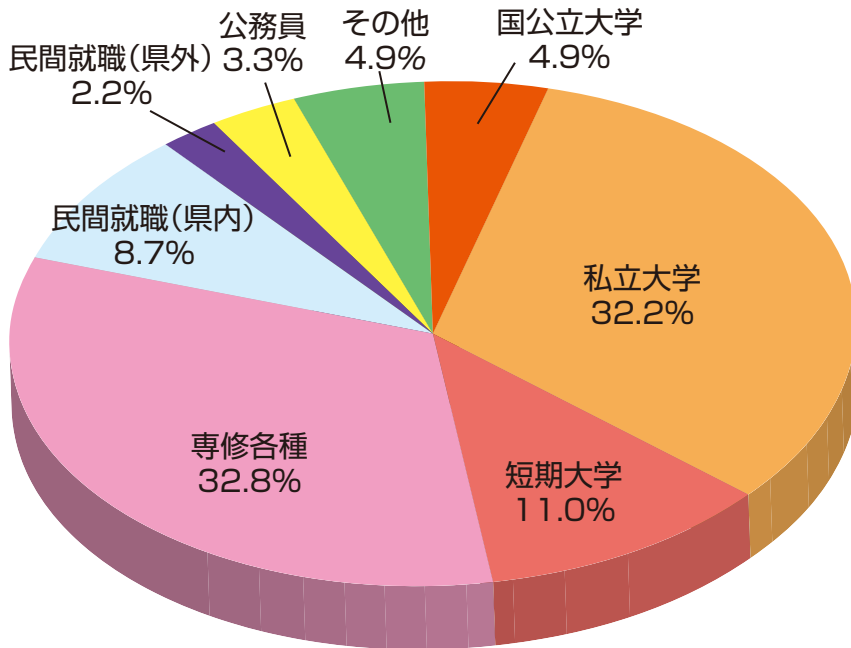


茶道部



書道部

令和6年度卒業生の進路状況・主な進路先



進学

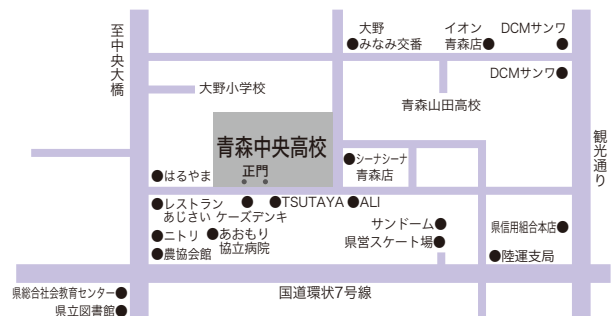
- 国公立大学
 - 青森公立大学
 - 青森県立保健大学
- 私立大学
 - 札幌学院大学
 - 青森中央学院大学
 - 弘前学院大学
 - 東北福祉大学
 - 国際医療福祉大学
 - 日本大学
 - 関東学院大学
 - 京都芸術大学
 - 北海道医療大学
 - 柴田学園大学
 - 八戸工業大学
 - 宮城学院女子大学
 - 国土館大学
 - ヤマザキ動物看護大学
 - 東海大学
 - 青森大学
 - 弘前医療福祉大学
 - 東北学院大学
 - 東北公益文化大学
 - 東京女子体育大学
 - 産業能率大学
 - 関西国際大学
- 短期大学
 - 青森明の星短期大学
 - 目白大学短期大学部
 - 青森中央短期大学
 - 仙台青葉学院短期大学
- 専門学校
 - 青森県ビューティ&メディカル専門学校
 - 東奥保育・福祉専門学校
 - MCL盛岡情報ビジネス&出会人専門学校
 - 盛岡ペットワールド専門学校
 - 仙台eco動物専門学校
 - 仙台デザイン&テクノロジー専門学校
 - 仙台ヘアメイク専門学校
 - 東北電子専門学校
 - 窪田理容専門学校
 - 東京ビューティアート専門学校
 - 代々木アニメーション学院
 - 青森歯科医療専門学校
 - 東北メディカル学院
 - MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校
 - キャスウェル外語エアライン・ホテル・ブライダル専門学校
 - 仙台医療・スポーツ専門学校
 - 仙台デザイン専門学校
 - 仙台リゾート&スポーツ専門学校
 - 専門学校日本デザイナー芸術学院
 - 日本電子専門学校
 - 東京モード学園
 - Doggyペットトリミングスクール
 - 青森ビジネス専門学校
 - 札幌デザイナー学院
 - 北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ
 - 国際マルチビジネス専門学校
 - 仙台スイーツ&カフェ専門学校
 - 仙台ビューティアート専門学校
 - 専門学校デジタルアーツ仙台
 - HAL東京専門学校
 - 中央動物専門学校
 - 東京ITプログラミング&会計専門学校仙台校
- 公共職業訓練施設
 - 青森県弘前高等技術専門学校
 - あおもりコンピューターカレッジ

就職

- 公務員
 - 青森県職員(教育事務) 自衛隊(一般曹候補生)
 - 刑務官
 - 青森県警
- 県内就職
 - 青い森鉄道株式会社
 - 医療法人三役会 青い海公園クリニック
 - 株式会社丸大サクラ中薬局
 - 日新建工株式会社東北支店
 - 株式会社いきいき
 - 青森県民生活協同組合
 - インテリア澤田
 - 株式会社ケン・ホテルマネジメント青森
 - 青森県漁業協同組合連合会
 - いすゞ自動車東北株式会社
 - 株式会社ファイブ・ワン
 - 生活協同組合コープあおもり
 - 株式会社AHB
- 県外就職
 - 株式会社ジェイアール西日本サービスネット
 - 株式会社HUGE
 - 有限会社 玉樹
 - 医療法人社団歯友会 赤羽歯科

夢を探し夢を育てて121年。

青森中央高校は歴史ある伝統校です。



青森県立青森中央高等学校

〒030-0847 青森県青森市東大野一丁目 22-1

TEL 017 (739) 5135

FAX 017 (729) 3588

<http://www.aomorichuo-h.asn.ed.jp>

2026 学校案内

Namioka
High
School



青森県立浪岡高等学校



青森県立浪岡高等学校 グランドデザイン

青森県立浪岡高等学校 グランドデザイン

スクールミッション ⇄ スクールポリシー

グラデュエーション・ポリシー
カリキュラム・ポリシー
アドミッション・ポリシー

詳しくは公式ホームページで

スクールミッション (本校に期待される社会的役割等)

生徒一人一人の興味・関心に応じたきめ細かな教育活動や地域課題の解決を目指す探究活動により、個性を伸ばし、主体的に課題の発見・解決に取り組む態度を養うとともに、企業と連携したキャリア教育や地域と連携した協働的活動を通して、郷土への誇りや多様性を尊重する態度を育み、自他を愛し、地域社会の発展に寄与する人材を育成します。

スクールポリシー (3つの方針)

校訓 誠実 勤勉 友愛

グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに関する方針)

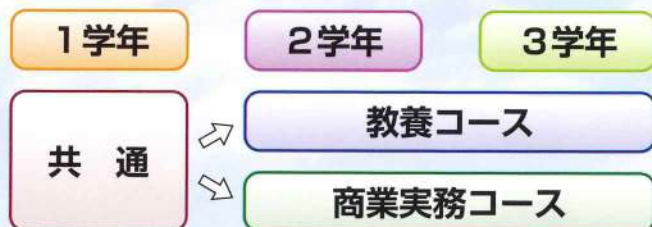
- ◇基本的な学力、生活習慣及び規範意識が身につけている生徒
- ◇学力を身につけるために努力し、部活動や特別活動等に意欲的に取り組む生徒
- ◇特別活動や部活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も継続して活動する意欲のある生徒
- ◇上級学校進学・資格取得等の明確な目標を持ち、継続した努力ができる生徒

『基礎学力の定着』 『多様な進路志望達成へ向けて』

進路志望の実現に向けて、2年次からは
2つのコースに分かれて学習します。

教養コース：主に進学を希望する人が選択しています。進学に対応する学力向上を目指します。

商業実務コース：主に就職を希望する人が選択しています。商業科目を履修し、各種資格を取得することができます。



- 科目の特性に合わせた少人数授業
- 浪高スタンダード (ユニバーサルデザインを取り入れた授業方針)
- ICTを活用した授業
 - ・一人一台タブレット端末完備 (Chromebook: 青森県から貸与)
 - ・Google Workspaceを活用した主体的な学習



● 入学選抜要項について

募集定員 (全日制)

学 科	学級数	定 員
普通科	2学級	70名

一般選抜 (募集人員の80%)

学力検査・調査書 (教科の評定)
個人面接

特色化選抜 (募集人員の20%)

学力検査・調査書 (教科の評定・特別活動・部活動等)・個人面接

～本校で取得できる資格～

- ・ 実用英語技能検定・漢字能力検定
- ・ 実用数学技能検定・簿記実務検定
- ・ ビジネス文書実務検定・情報処理検定
- ・ 電卓技能検定・食物調理技術検定
- ・ 被服製作技術検定・保育技術検定
- ・ 情報処理技能検定・文書デザイン検定
- ・ 日本語ワープロ検定
- ・ プレゼンテーション作成検定
- ・ 文章入力スピード認定試験

【本校概要】

昭和5年 創立
昭和30年 県立高校となる
昭和37年 商業科設置
昭和54年 新校舎完成
平成27年 商業科閉科
令和2年 創立90周年記念式典挙行
卒業生総数 12,821名

祝 令和2年創立90周年



校章の由来

南北朝時代の公家である北畠顕家公につながる中世以来の歴史ある青森市浪岡に因んで、北畠家で用いられていた「五三の桐」を校章とする。





SCHOOL LIFE

4月

入学式
始業式
生徒総会
PTA総会
交通安全教室
同窓会総会



5月

防災訓練
遠足
進路ガイダンス
高総体壮行式



6月

高総体
運動会
進路講演会
期末考査



7月

企業説明会
終業式
就職対策講習

中学生
体験入学



8月

始業式



9月

企業見学会
インターンシップ
就職模擬面接
防災訓練
薬物乱用
防止教室

空き缶壁画
制作作業

10月

空き缶壁画
公開
高総文祭
浪高祭



11月

生徒会
役員選挙
期末考査



12月

修学旅行
生徒総会
冬季
競技大会
終業式
就職対策講習



1月

始業式
防災訓練



2月

学年末考査
(1・2年)
ウィンター
スポーツ教室



3月

卒業式
修了式



地域交流の一環として、地域の保育園にご協力をいただき、運動会で園児との交流種目を実施しています。



部活動

部活動は、全国大会出場経験のある部から、初心者が高校から始めて活動している部まで、それぞれが目標を持って活動しています。初心者が部活動の中心となって活躍し成長する姿が毎年見られます。

パドミントン部 男子
青森県高等学校総合体育大会

男子学校対抗 準優勝
男子個人 優勝

3年連続
インターハイ出場!
(男子個人)



卒業後の進路

～明日への扉を開く～



これまでの卒業生の進学先
(過去3年間)

大学・短期大学

- 青森公立大学
- 青森大学
- 富士大学
- 仙台大学
- 東日本国際大学
- 大妻女子大学
- 日本大学
- 日本体育大学
- 健康科学大学
- 金沢学院大学
- 青森中央短期大学
- 柴田学園大学短期大学部
- 弘前医療福祉大学短期大学部
- 龍谷大学短期大学部

専修・各種学校

- 青森県ビューティー&メディカル専門学校
- 青森歯科医療専門学校
- S.K.K.情報ビジネス専門学校
- 厚生看護専門学校

職業訓練校等

- あおもりコンピュータ・カレッジ

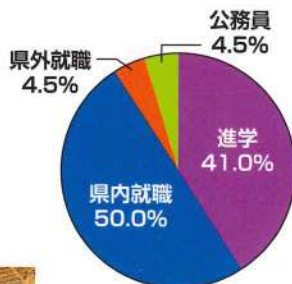
〈令和6年度卒業生進路状況〉【全体】

【就職(産業別)】

13人中	製造	運輸郵便	卸売小売	不動産物品賃貸	宿泊飲食	医療福祉	その他のサービス	公務	未定
%	7.7	15.4	30.7	7.7	7.7	7.7	15.4	7.7	0
人数	1	2	4	1	1	1	2	1	0

【進学】

9人中	大学	短期大学	専修各種
%	33.3	33.3	33.3
人数	3	3	3



進路ガイダンス



企業見学会



模擬面接指導



インターンシップ



進路支援対策・事業

進路対策として、「ホームルーム活動」や「総合的な探究の時間」、「課外活動」を有効に活用しています。

《主な事業》

- ◆全学年：作文対策講座・進路ガイダンス・進路講演会
- ◆1学年：企業見学会
- ◆2学年：ビジネスマナー講座・インターンシップ・就職対策講習
- ◆3学年：模擬面接指導・就職対策講習



バドミントン日本代表
令和元年度卒業生 奈良岡功大



JRC部



美術部



写真部



家庭科部



令和6年度全国高校生冷凍めん料理コンクール
FHJ賞 受賞
「栄養たっぷり♡津軽うどん」



伝統の空き缶壁画

～21,000個がつなく生徒と地域の心～

9m×21mの空き缶壁画は、今年度で36回目。全校生徒が力を合わせ、『洗浄』『仕分け』『穴あけ』『針金通し』『吊り下げ』の活動を行います。そして、この活動を支えて下さっているのが地域の皆さんです。校門横に設置している空き缶BOXへ、毎年たくさんの空き缶を提供して下さいます。浪岡地区の名物として、これからも作り続けていきます。



地域に密着した活動

あおもり創造学

地域の循環型社会を目指した取り組みについて探究



空き缶壁画作業での地域交流



生活習慣病予防のためのスキルアップ事業



ボランティア活動





検定試験に向けての対策を
しっかりサポートしてくれる！

空き缶壁画が
すごい！

校舎がきれい！

先生方と接しやすい！
距離が近い！
相談しやすい！

一人ひとりが多くの
場面で活躍できる！

学年関係なく
仲が良い！

全員主役

浪高だからできること

授業が楽しい！

少人数なので、逆に
やりがいがある！

少人数授業が良い！

人数が少ない分大変なことも多いけど、行事などの仕事内容が多いので、終わったときに大きな達成感を感じられる！

交通アクセス抜群！



	出発駅	到着駅	所要時間	料金	定期券 (3ヶ月)
JR線	弘前	浪岡	約16分	240円	15,700円
	川部		約9分	200円	12,050円
	藤崎		約15分	240円	14,940円
	板柳		約22分	330円	19,710円

	出発駅	到着駅	所要時間	料金	定期券 (3ヶ月)
JR線	津軽新城	浪岡	約15分	330円	19,710円
	新青森		約18分	330円	20,030円
	青森		約25分	420円	21,140円

たくさんの地域から通学しています

近年の出身中学校（順不同）

- 青森市立古川中学校
- 青森市立沖館中学校
- 青森市立油川中学校
- 青森市立西中学校
- 青森市立筒井中学校
- 青森市立新城中学校
- 青森市立甲田中学校
- 青森市立浪岡中学校
- 青森市立浦町中学校
- 青森市立北中学校
- 青森市立南中学校
- 青森市立三内中学校
- 青森市立造道中学校
- 黒石市立中郷中学校
- 藤崎町立藤崎中学校
- 藤崎町立明德中学校
- 五所川原市立第二中学校
- 弘前市立第一中学校
- 弘前市立第二中学校
- 弘前市立第三中学校
- 弘前市立南中学校
- その他県外



浪岡高校 social media 浪岡高校の日常をチェック！



〒038-1311

青森県青森市浪岡大字浪岡字稲村101番地2

青森県立浪岡高等学校

TEL 代表：0172-62-4051

FAX 事務室：0172-62-1556

ホームページ <https://www.namioka-h.asn.ed.jp/>

令和7年度

学校案内



青

工



学校経営方針

「挑戦 心と技術で未来を創る」

創造

校訓

協和

勤労

企業ガイダンスや企業見学

勤労観、職業観を育みながら社会人・職業人としての心構えを育成します。

選択制

3年生から、将来の進路に対する希望や興味・関心・適正等に応じて、科目を選択します。

ものづくり

将来、スペシャリストになるための基礎・基本となる「ものづくり」に取り組んでいます。

資格の単位認定

専門の学習を通し、多くの資格を取得することができます。また、取得した資格が単位として認められます。

◇スクール・ミッション

企業や大学との連携・協働を生かしながら、質の高い工業教育を推進し、産業社会の変化に対応できる専門的な知識・技術や職業倫理を身に付けるとともに、ものづくりを通じた地域貢献活動等により、協調性や創造性を育み、人間性豊かなプロフェッショナルとして、社会の健全で持続的な発展を担う人財を育成します。

◇スクール・ポリシー

(1) グラデュエーション・ポリシー

ア「協調性、創造性、知識・技術と高い職業倫理観」を育成します。
イ「人間性豊かなプロフェッショナルとして産業界で活躍できる力」を育成します。
ウ「健全で持続的な社会の発展を担う力」を育成します。

(2) カリキュラム・ポリシー

ア 基礎的・基本的な学力の定着と、これを礎とした専門的な知識・技術を身に付ける教育課程を実現します。
イ 企業の方を講師に迎えた特別授業や、大学等の高等教育機関と連携した探究活動など、各学科の特徴を生かした教育活動を実施します。
ウ「実習」や「課題研究」などの科目を通じて、周囲と協働して行う体験的・実践的学習や、地域に貢献できるものづくりの活動を実施します。
エ 教科・学科を問わず情報端末を使いこなす技術を身に付けさせる教育活動と、情報を適切に活用するためのITモラル教育を実施します。

【青森工業高校の1年】 ■令和7年度行事スケジュール

4月

- 入学式
- 対面式・部活動紹介
- 生徒総会



遠足

5月

- 春の交通安全指導
- 春のあいさつ運動
- 芸術鑑賞
- 開校記念日 (5/22)

6月

- 高校総体 ●定期考査
- 遠足
- 学校公開



運動会

7月

- 運動会
- 中学生体験入学 (7/23)

8月

- ねぶた運行 (8/2・3)



ねぶた運行

9月

- 秋のあいさつ運動
- 秋の交通安全指導
- 定期考査

令和6年度卒業生の進路状況

※ マーク：就業地が県内

〈主な就職・進学先〉

【県内】

株式会社 東酸/木浪漁業部/丸八鐵工建設 株式会社/エプソンアトミックス株式会社/丸八鐵工建設 株式会社/北日本造船 株式会社/株式会社 トーモク青森工場/東邦電工 株式会社/高橋電気工業 株式会社/株式会社 テクノル/株式会社 サンデー/青森魚類 株式会社/日本原燃 株式会社/株式会社 阿部重組/株式会社 みちのく計画/株式会社 今工務所/株式会社 吉田産業/株式会社 藤本建設/大矢建設工業株式会社/倉橋建設 株式会社/志田内海 株式会社/株式会社 鹿内組/株式会社 湘南/株式会社 大坂組/株式会社 山崎建設

【県外】

富士石油株式会社袖ヶ浦製油所/日本製鉄株式会社北日本製鉄所室蘭地区/JFEプラントエンジ(株)東日本事業所/プレス工業 株式会社/東芝テックソリューションサービス(株)/株式会社 テツゲン 君津事業所/日本製鋼所M&E(株)室蘭製作所/黒崎播磨 株式会社/東北送配電サービス 株式会社/株式会社 大林組/東北電力ネットワーク 株式会社/株式会社 ユアテック/旭国際テクネイオン 株式会社/株式会社 関電工/株式会社 きんでん/東京電力パワーグリッド 株式会社/株式会社 J-POWERハイテック/アイリスオーヤマ 株式会社/菱栄テクニカ 株式会社/株式会社 明電エンジニアリング/株式会社 日立ビルシステム 首都圏支社/東洋製罐 株式会社 仙台工場/(株)LIXILトータルサービス 東北支店/東芝エレベータ株式会社 東北支社/株式会社 そら/ミナモト通信 株式会社/日興システック株式会社/株式会社 朋和産業/(株)HYSエンジニアリングサービス/住友電気工業(株)横浜製作所/株式会社 東京精密/川面ビルサービス株式会社/東芝エレベータ株式会社 東京支社/エクシオ・エンジニアリング東北(株)/TOPPANエッジITソリューション(株)/(株)クラウンパッケージ 東京事業所/株式会社 飛翔ソフトウェア/株式会社 東ハト株式会社 アリガ/上野 株式会社/株式会社 キャンズ/株式会社 ナンセイ/関東建設工業 株式会社/大成建設 株式会社/株式会社 浅沼組 東京本店/株式会社 市川建設/株式会社 ノダ 清水事業所/株式会社 ナカノフドー建設/仙建工業 株式会社/株式会社 ニチイ学館/首都圏新都市鉄道 株式会社/大成ロテック 株式会社/大崎建設 株式会社

【公務員】

自衛官一般曹候補生/北海道警察/青森市役所(土木)/国土交通省東北地方整備局

【進学(国公立)】

弘前大学/室蘭工業大学

【進学(私立大・短大)】

八戸工業大学/八戸学院大学/弘前医療福祉大学短期大学部/青森明の星短期大学/青森中央学院大学/東北工業大学/東北文化学園大学/日本工業大学/帝京平成大学/千葉工業大学/流通経済大学/金沢工業大学

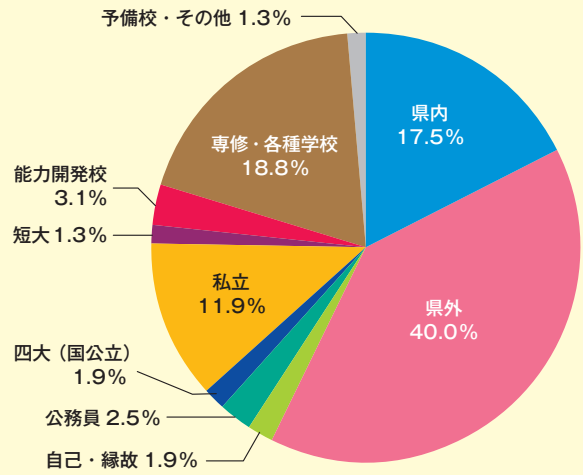
【進学(職業能力開発施設)】

あおもりコンピュータ・カレッジ/東北職業能力開発大学校青森校

【進学(専修・各種学校等)】

青森中央経理専門学校/青森県ビューティー & メディカル専門学校/S.K.K.情報ビジネス専門学校/花壇自動車大学校/日産栃木自動車大学校/宮城調理製菓専門学校/仙台工科専門学校/東北電子専門学校/仙台デザイン専門学校/学校法人菅原学園デジタルアーツ仙台/仙台ウェディング & プライダル専門学校/MCL盛岡外語観光 & プライダル専門学校/仙台リゾート & スポーツ専門学校/北海道ハイテクノロジー専門学校/MCL菜園調理師専門学校/日本電子専門学校/日本工学院八王子専門学校

〈全体の進路状況〉



10月

- 高総文
- 青工祭 (10/18・19)

11月

- 定期考査

12月

- 2学年修学旅行 (12/9～13)
- スポーツ大会

1月

- 定期考査 (3学年)

2月

- 研究成果発表会
- 定期考査 (1・2学年)

3月

- 卒業式
- 修了式



本校の沿革

大正 2 年 青森市立工業徒弟学校設立。
 大正 6 年 青森市立工芸学校と改称。
 〃 蕨町に新校舎竣工する。
 昭和 6 年 沖館篠田に新校舎竣工、移転する。
 昭和 9 年 青森市立青森工業高校と改称。
 昭和13年 青森県立青森工業高校と改称。
 昭和19年 青森県立青森第一工業高校と改称。
 昭和21年 青森県立青森工業高校と改称。
 昭和23年 青森県立青森工業高等学校となる。
 昭和43年 篠田地区に新校舎竣工。
 平成 4 年 創立80周年記念式典を行う。
 平成 6 年 家庭科実習棟竣工。
 平成 9 年 定時制創立50周年記念式典を行う。
 平成14年 創立90周年記念式典を行う。
 平成23年 馬屋尻地区に新校舎竣工、移転する。
 〃 クラブハウス竣工式を行う。
 平成24年 創立百周年記念式典を行う。
 令和 3 年 工業技術科（定時制）を募集停止する。
 令和 5 年 創立110周年記念式典を行う。

設置学科

学 科	募集定員
機 械 科	男女 35 名
電 気 科	男女 35 名
電 子 科	男女 35 名
情報技術科	男女 35 名
建 築 科	男女 35 名
都市環境科	男女 35 名

ものづくりコンテスト

高校生が習得した工業技術・技能を競う、高校生ものづくりコンテストにも積極的に参加しています。令和5年度の結果一覧です。



【機械科】
旋盤部門 県大会第5位



【建築科】
木材加工部門 奨励賞



【都市環境科】
測量部門 県大会Aチーム第4位
Bチーム第6位



【電気科】
電気工事部門
県大会第4位



【電子科】
電子回路部門 県大会第6位

機械科

MACHINE

科章

M

機械工業の作業分野は広範囲にわたります。機械科では機械の操作をはじめ、「ものづくり」のための設計、

製図そして各種切削加工、溶接、鍛造や組立技術などを学習や座学を通して学習します。

また、コンピュータ化に伴い、最新の3次元CAD/CAMを導入し、マシニングセンタ、NCフライスによる自動加工技術や、新たにメカトロニクスやコンピュータ制御についても学びます。



材料実験



手仕上げ



旋盤



鍛造

取得可能な主な資格

- ◆ガス溶接技能講習修了
- ◆アーク溶接特別教育講習修了
- ◆危険物取扱者
- ◆2級ボイラー技士
- ◆普通旋盤3級技能士
- ◆機械検査3級技能士
- ◆機械製図検定

就職先の主な職種

- ◆機械部品、自動車の設計・製造・組立
- ◆各種機械のメンテナンス
- ◆各種プラントの運転・管理
- ◆企業学園生
- ◆鉄道保線・整備

工業科目

- ・工業技術基礎・課題研究・実習・製図・工業情報数理・機械工作
- ・機械設計・原動機・電子機械・生産技術

ELECTRICITY

電気科

取得可能な主な資格

- ◆第三種電気主任技術者 (卒業後実務経験より認定)
- ◆第一種電気工事士
- ◆第二種電気工事士 (卒業後筆記免除)
- ◆二級電気工事施工管理技士補
- ◆危険物取扱者

就職先の主な職種

- ◆発電電・送配電における各設備の保守・運転・管理業務
- ◆電気設備工事の施工・施工管理及び電力流通設備の構築・保守業務
- ◆原子力関連事業 (濃縮・埋設・再処理・燃料製造) の技術部門業務
- ◆鉄道電気設備の保守・設備管理・設備工事業務
- ◆一般住宅から大規模建築物における低圧・高圧線の電気工事業務



パワーポイント



課題研究



電気工事



電気機器 (誘導型)



出前授業

科章

E

あらゆる機器を動かすためには電気が必要です。電気を発生させる (発電)、機械

を動かすモータ (機器) の仕組みなどを学びます。また、工場・家庭へ電気を送る技術 (送電・配電) や工場・家庭での電気の配線 (電気工事) について実験・実習を行って学びます。

特に資格取得 (電気主任技術者・電気工事士) に力を入れています。

工業科目

- ・工業技術基礎・課題研究・実習・製図・工業情報数理・電気回路
- ・電気機器・電子技術・ハードウェア技術・電力技術 など

電子科

COMPUTATION COMMUNICATION CONTROL

科章

C

スマートフォン・タブレット・パソコン等の電子機器、テレビ・冷蔵庫・洗濯機等の家電製品はもちろん新幹線や自動車

といった交通インフラさえも電子技術によって支えられています。電子科ではこれらの産業界で活躍する電子技術者になるための基礎・基本を学び、ネットワーク通信を主とした工事担任者の資格はもちろん、それらに付随する電子機器組立て技能士、第二種電気工事、危険物取扱、情報技術などの資格・検定の取得にも取り組んでいます。



アンテナ特性測定実習



トランジスタの負帰還回路実習



課題研究 製作実習



無音響室にて音響実習

取得可能な主な資格

- ◆第一級陸上特殊無線技士
- ◆第二級陸上特殊無線技士 (国家試験免除で卒業時に取得可)
- ◆電気通信の工事担任者 総合通信 第一・二級 デジタル通信 (卒業後第二級の基礎科目免除) 第一・二級 アナログ通信
- ◆第二種電気工事士
- ◆3級電子機器組立て技能士
- ◆危険物取扱者

就職先の主な職種

- ◆通信設備の設計・工事・検査
- ◆電子部品の製造・品質管理
- ◆OA機器の保守・サービス
- ◆コンピュータの保守サービス等
- ◆電力・通信の保守点検

工業科目

- ・工業技術基礎・課題研究・実習・製図・工業情報数理・電気回路
- ・電子回路・通信技術・ハードウェア技術・プログラミング技術 など

SISTEM ENGINEERING

情報技術科

取得可能な主な資格

- ◆基本情報技術者
- ◆ITパスポート
- ◆パソコン利用技術検定
- ◆情報技術検定
- ◆危険物取扱者

就職先の主な職種

- ◆コンピュータのオペレーター・プログラマ
- ◆OA機器の保守サービス
- ◆電子部品の製造・検査
- ◆コンピュータの保守サービス



プログラミング実習



LEGO実習



3Dプリンタ



Unreal Engine + VRゴーグル

科章

S

高度情報化社会の進展に伴い情報技術の重要性はますます高まっています。自動車・列車・電化製品・携帯

電話・インターネット等、私たちの生活にはコンピュータ技術が欠かせません。情報技術科では情報化社会に対応できる技術者の育成を目指し、次のことを学習します。

- コンピュータの仕組みや利用技術
- 各言語のプログラミング技術
- インターネットをはじめとするコンピュータネットワーク技術
- 大量のデータを蓄積して利用するデータベース技術
- PCボードによる組込みシステム技術

工業科目

- ・工業技術基礎・課題研究・実習・工業情報数理・生産技術
- ・プログラミング技術・ハードウェア技術・ソフトウェア技術
- ・コンピュータシステム技術・コンピュータサイエンス (学校設定科目)

建築科

ARCHITECTURE

科章

A

建築士や施工（現場）管理者になるための学習をしています。そのために、構造・計画・施工・法規などの建築

各分野について学びます。

構造では、各部の名称や構造計算、計画では、空間構成と設計、施工では、実際に建てる方法、法規では、建築工事の過程で必要となるさまざまなルールについて学びます。また、製図や実習・課題研究を通して学習内容を深めます。



CAD実習



水盛り・やり方実習



軸組模型実習



建築製図

※「高等学校DX加速化推進事業」により、本学科でBIMのソフトウェア「ArchiCAD」(アーキキャド)を授業(実習)に取り入れて実施。

工業科目

- ・工業技術基礎・課題研究・実習・製図・工業情報数理・建築構造
- ・建築施工・建築構造設計・建築計画・建築法規・建築施工製図演習

取得可能な主な資格

- ◆2級建築施工管理技術検定試験(第一次検定のみ:学科試験)
- ◆2級建築士(卒業後受験可能)
- ◆トレース技能検定
- ◆建築CAD検定
- ◆技能士3級(建築大工)
- ◆危険物取扱者
- ◆日本語ワープロ検定試験
- ◆情報処理技能検定試験(表計算)

就職先の主な職種

- ◆建築施工管理
- ◆建築設備工事
- ◆建築技能職(大工・鉄筋工・内装仕上工)
- ◆建築設計
- ◆建築構造設計

URBAN ENVIRONMENT

都市環境科

取得可能な主な資格

- ◆測量士補
- ◆測量士
- ◆2級土木施工管理技士補
- ◆危険物取扱者
- ◆計算技術検定
- ◆パソコン利用技術検定

就職先の主な職種

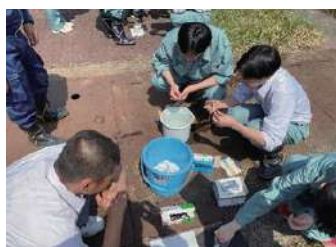
- ◆土木施工関連
- ◆土木設計関連
- ◆測量関連
- ◆技術系公務員(国・県・市町村等)



TS(トータルステーション)実習



土の締め固め試験(土質実習)



環境実習(水質調査)



水理実習

科章

U

未来の都市づくりを創造し、計画・施工するのが都市環境科です。社会基盤に必要な

道路、鉄道、トンネル、港湾、上下水道、環境保全など日常生活に必要な施設の建設計画、施工、測量について幅広い分野を学びます。実習や課題研究を通して、施工現場で必要とする測量学や施工方法、環境保全について基礎・基本から学びます。

工業科目

- ・工業技術基礎・課題研究・実習・製図・工業情報数理・工業環境技術
- ・測量・土木基盤力学(水理・土質)・土木構造設計・土木施工
- ・社会基盤工学 など

部 活 動



バスケットボール部



バレーボール部



ソフトテニス部



サッカー部



硬式野球部



陸上競技部



テニス部



ラグビー部



柔道部



卓球部



バドミントン部



ボウリング部



山岳部



ヨット部



吹奏楽部



美術・漫画研究部



自動車部

運動部

- バスケットボール
- バレーボール
- ソフトテニス
- バドミントン
- ボクシング
- ボウリング
- ラグビー
- 陸上競技
- サッカー
- 硬式野球
- 卓球
- 柔道
- 山岳
- テニス
- ヨット

文化部

- 吹奏楽
- 科学
- 演劇
- JRC
- 美術・漫画研究
- 華道
- 放送
- 写真

工業クラブ

- 機械系 (ロボット・自動車)
- 電気・電子系
- 情報技術系
- 建設系
- ねぶた研究

校 歌

作詞 呉 茂一
作曲 箕作 秋吉

一、天さかる陸の奥がにあれや
浦和に立つ 吾がまなびの舎
森青きところ 水は清く
人あひむつみて 学に励む

二、津軽の牧辺に 千草をわけて
いななき馳せ交ふ 若駒とも
すこやかなる身に 高きほこり
こころに保ちて 進み行かむ

三、見はるかす彼方 雪をよそひて
かがよひ聳ゆる 甲田の嶺
うち仰ぐ胸に 堅き誓ひ
御国をおこさむ 工のわざ

四、かぎろひの春の めぐり来れば
櫛の森にも 萌ゆるみどり
新たなる生の 朝に立ちて
道にいそしまむ 若き吾等



青森県立青森工業高等学校

〒039-3507 青森市大字馬屋尻字清水流 204 番 1
TEL (017) 737-3600 [代表] FAX (017) 737-3601
TEL (017) 726-1561 [進路指導室 FAX 共有]
ホームページ <http://www.aomori-th.asn.ed.jp/>



学校 HP

商業の学び方 職業人の育成 令和8年度入学生(予定)

商業科、情報処理科の2学科を「くくり募集」※)しています。

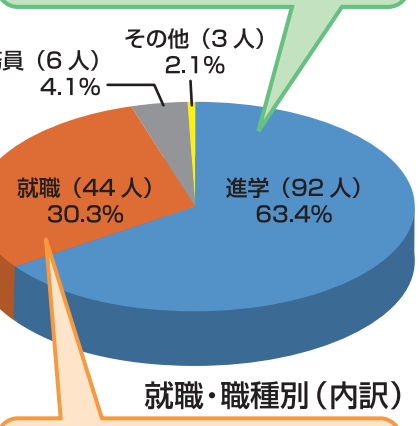
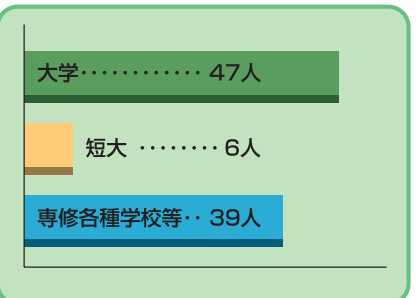
※くくり募集…1学年では全生徒共通の科目を学び、2学年進級時に学科を選択する制度です。

【商業の学び方】

学科	目標	1学年の共通科目	2学年からの選択コースと学習する専門科目	目標とする資格																														
商業科 4クラス	商業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、ビジネスの意義や役割について理解するとともに、ビジネスの諸活動を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって行い、経済社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てます。	<p><普通科目></p> <p><商業科目></p> <p>ビジネス基礎</p> <p>簿記</p> <p>情報処理</p>	<p>■商業コース■</p> <p>簿記・情報処理・ビジネスに関連する法規を学び、選択する科目に応じて商品流通に関する基礎的内容や、経済活動と企業活動の仕組みを学習します。</p> <p>多様化する消費者ニーズに対応するために市場調査や消費者行動の分析をする方法や、現在及び将来の経済動向を確実に読み取る力を身に付けて、地域産業の振興とその担い手としての技術、態度を育成します。また、推薦による大学進学にも対応した学習が可能となっています。</p> <p>○必修科目</p> <table border="1"> <tr> <td>2年</td> <td>マーケティング(3)</td> <td>ビジネス・コミュニケーション(3)</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>課題研究(3)</td> <td>総合実践(4)</td> </tr> </table> <p>○選択科目</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">就職希望</td> </tr> <tr> <td>進学希望</td> <td>マーケティング系</td> <td>マネジメント系</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>論理・表現I(3)</td> <td>原価計算(3)/ビジネス・マネジメント(3)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>財務会計I(3)/ソフトウェア活用(3)</td> <td>商品開発と流通(2)/グローバル経済(2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>数学A(2)</td> <td>観光ビジネス(2)</td> <td>ビジネス法規(2)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>論理・表現II(2)</td> <td>ネットワーク活用(2)</td> <td>ネットワーク活用(2)</td> </tr> </table>	2年	マーケティング(3)	ビジネス・コミュニケーション(3)	3年	課題研究(3)	総合実践(4)			就職希望		進学希望	マーケティング系	マネジメント系		2年	論理・表現I(3)	原価計算(3)/ビジネス・マネジメント(3)		3年	財務会計I(3)/ソフトウェア活用(3)	商品開発と流通(2)/グローバル経済(2)		3年	数学A(2)	観光ビジネス(2)	ビジネス法規(2)		論理・表現II(2)	ネットワーク活用(2)	ネットワーク活用(2)	<p><進学希望者></p> <p>全商簿記実務検定1級 全商情報処理検定1級 全商英語検定1級 実用英語検定準2級</p> <p><就職希望者></p> <p>全商簿記実務検定1級 全商情報処理検定1級 全商商業経済検定1級</p>
			2年	マーケティング(3)	ビジネス・コミュニケーション(3)																													
3年	課題研究(3)	総合実践(4)																																
		就職希望																																
進学希望	マーケティング系	マネジメント系																																
2年	論理・表現I(3)	原価計算(3)/ビジネス・マネジメント(3)																																
3年	財務会計I(3)/ソフトウェア活用(3)	商品開発と流通(2)/グローバル経済(2)																																
3年	数学A(2)	観光ビジネス(2)	ビジネス法規(2)																															
	論理・表現II(2)	ネットワーク活用(2)	ネットワーク活用(2)																															
情報処理科 1クラス	商業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、ビジネスにおける情報を適切に収集・処理し、管理する手法について理解するとともに、情報をデザインし、発信する能力と実践的な態度を育てます。	<p>(総合的な探究の時間)</p> <p>職業理解</p> <p>学科ガイダンス</p>	<p>■会計コース■</p> <p>簿記・会計に関する分野を専門的に学習します。会計帳簿から得られる情報を有効に活用し、実務に対応した知識と技術の習得を目指します。</p> <p>簿記に関する上級資格取得を目指し、商学系学部への大学進学にも対応した学習が可能となっています。</p> <table border="1"> <tr> <td>2年</td> <td>財務会計I(5)</td> <td>原価計算(4)</td> <td>マーケティング/論理表現(3)</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>課題研究(3)</td> <td>財務会計II(3)</td> <td>ソフトウェア活用/ビジネス法規/論理表現II(2)</td> </tr> </table>	2年	財務会計I(5)	原価計算(4)	マーケティング/論理表現(3)	3年	課題研究(3)	財務会計II(3)	ソフトウェア活用/ビジネス法規/論理表現II(2)	<p>日商簿記検定2級 全商簿記実務検定1級 実用英語検定準2級 全商英語検定1級 全商情報処理検定1級</p>																						
2年	財務会計I(5)	原価計算(4)	マーケティング/論理表現(3)																															
3年	課題研究(3)	財務会計II(3)	ソフトウェア活用/ビジネス法規/論理表現II(2)																															

進路状況 令和6年度

就職にも進学にも強い青商!
進学(内訳)



主な進学先

- 大学 [県内] ●青森立大学 ●青森大学 ●青森中央学院大学 ●弘前学院大学 ●八戸学院大学 ●八戸工業大学
- [県外] ●岩手県立大学 ●富士大学 ●東北学院大学 ●仙台大学 ●上武大学 ●中央大学 ●駒澤大学 ●山梨学院大学
- 短大 [県内] ●青森中央短期大学
- [県外] ●仙台青葉学院短期大学
- 専修各種学校(内訳)
- 青森中央文化専門学校 ●青森中央経理専門学校
●青森県ビューティー&メディカル専門学校 ●青森職業能力開発短期大学校
●青森県立青森高等技術専門学校 ●青森県立八戸工科大学
●あおもりコンピュータカレッジ ●青森市医師会立青森看護学院
- [県外]
- MCL盛岡公務員法律専門学校 ●MCL盛岡医療大学校
●盛岡ヘアメイク専門学校 ●専門学校デジタルアーツ仙台
●専門学校東北動物看護学院 ●東北電子専門学校
●仙台総合ビジネス公務員専門学校 ●仙台デザイン&テクノロジー専門学校
●仙台こども専門学校 ●仙台ECO動物海洋専門学校
●国際医療看護福祉大学校 ●東京CPA会計学院
●日本工学院八王子専門学校 ●東京サイクルデザイン専門学校
●ヨコスカ調理製菓専門学校

主な就職先

- 県内
- (株)青森みちのく銀行 ●日本原燃(株) ●(株)青森ダイハツモーターズ
●(株)スズキ自販青森 ●(株)リンクステーション
●津軽海峡フェリー・マネジメント(株) ●アイベット損害保険(株) ●(株)東北日立
●東京電力ホールディングス(株) ●(株)青森原別自動車学校
●秋北航空サービス(株) ●高橋電気工業(株) ●六ヶ所げんねん企画(株)
●青森水族館管理(株) ●ENEOSグローバルエナジー(株)北日本支社
●(株)日専連ホールディングス ●(株)AOKI ●(株)サンデー
●(株)丸大サクラ牛薬局 ●(株)ロピア ●(株)AHB ●ドラゴンキューブ(株)
●イマジン(株) ●(株)トヨタレンタリース青森 ●青森総合警備保障(株)
●日本原燃分析(株) ●ブライフーズ(株) ●アート引越センター(株)
- 県外
- 北海道旅客鉄道(株) ●アイリスオーヤマ(株) ●朝日信用金庫
●川崎圧延(株) ●(株)ソシエ・ワールド
- 公務員
- 国家公務員専門職(税務職員) ●青森市職員(事務) ●一般曹候補生(陸)

進路選択にむけてインターンシップ

学校周辺図

青森県立青森商業高等学校
〒030-0951 青森市戸山字安原7-1
TEL (017)765-6030 FAX (017)765-6031
http://www.aomori-ch.asn.ed.jp/

令和7年度 **学校案内**



夢実現
基礎かに更なる一歩

商業の学びは実学 起業体験プログラム
生徒による文化祭模擬店の株式会社化

投資プレゼンテーション
販売

グローバルな職業人を育成 「台湾交流」と「課題研究」

台湾研修
販売実習
士林高校とのオンライン交流
課題研究
課題研究
高大連携特別授業

綱領

進取明朗 和衷協同 節度謙讓

本校の目指すもの

本校では、商業人としての高い理想と高度な知識・技能を持ち、社会に貢献できる創意ある人材を育成することを教育目標としています。商業科・情報処理科を設置し、さらに商業科ではコース制を敷いて、社会のニーズに応えられるよう、最新の情報機器等を活用した学習を展開しています。資格取得を奨励し、一人一人の進路の実現(就職・進学)に取り組んでいます。
運動部・文化部の活動も盛んで、文武両道を目指しています。特に、長年にわたり築かれた伝統ある部活動の充実に力を入れています。



校章の由来



現在の校章は昭和23年4月1日、青森県立青森商業高等学校となってからのものである。ローマ神話の商業の神であるマーキュリーの羽に、前校章の青森市章(丸に七星)の中にあつた「商」を「高」に改めたマークを入れた。蛇はマーキュリーの使者である。

沿革

明治35年10月 青森市第2代市長笹森儀助により私立青森商業補習夜学校開校
同 38年4月 青森市立商業補習学校設立
大正15年4月 県へ移管、青森県立商業学校に改称
昭和23年4月 青森県立青森商業高等学校に改称
同 46年4月 事務・経理・営業の小学科設置
同 48年1月 青商会館・卓球会館落成
同 52年7月 室内練習場・弓道場落成
同 54年4月 小学科廃止、情報処理科設置
同 60年2月 柔剣道場「武道館」落成
平成3年4月 会計科設置
同 17年10月 創立100周年記念式典挙行
同 18年4月 商業科3学級
会計科1学級、情報処理科2学級
商業科5学級、情報処理科1学級(くくり募集開始)
同 22年4月 創立110周年記念式典挙行
同 24年9月 造道校舎から戸山校舎に移転
同 29年4月 卓球会館完成
同 29年9月 商業科4学級、情報処理科1学級
同 31年4月 創立120周年記念式典挙行
令和4年10月

120周年式典
(令和4年10月7日)



校歌

校歌
作詞 土井善晚
作曲 釜井善晚
作 翠

一、昔は荒涼極めし孤村
明治の御代より次第に富みて
いやまし榮ゆる青森市街
合浦の公園浪打つ岸に
商業学校基を置きぬ

二、天下の宝を天下に分ち
あまねく世間に施す利沢
この道聖者の教に合いて
輝く豊の未来の望
望に集る千余の子弟

三、眼下の海洋広きを眺め
八甲田山高きに対し
鍛えよ我が友心と身とを
本土の極北ところを占めて
思いは四海に遠くも馳せん

部活動など

(令和7年7月4日現在)



- | | | | | | |
|---|--|--|---|--|---|
| 運動部
●硬式野球部
●サッカー部
●バレーボール部
○レスリング部 | ○剣道部
○バドミントン部
○卓球部
○ソフトテニス部
○バスケットボール部 | ○自転車競技部
○ハンドボール部
○陸上競技部
○弓道部
○テニス部 | 文化部
●吹奏楽部
●簿記会計部
●商業研究部
●JRC部
●茶華道部 | 委員会
●生徒会
●図書委員会
●保健委員会
●体育委員会 | ●出版委員会
●視聴覚委員会
●交通安全委員会
●応援委員会
●選挙管理委員会 |
|---|--|--|---|--|---|

主な大会記録

(令和5年~7年)
令和7年7月4日現在

全国大会出場
 ●卓球部(R5・6・7) ●自転車競技部(R5・6)
 ●レスリング部(R5・6・7) ●弓道部(R5) ●バスケットボール部(R6)
 ●商業研究部(R5・7)

東北大会出場
 ●卓球部(R5・6・7) ●自転車競技部(R5・6・7)
 ●レスリング部(R5・6・7) ●弓道部(R5) ●バスケットボール部(R5・6)
 ●テニス部(R6) ●剣道部(R5) ●生徒商業研究発表大会(R5)

スクールライフ



4月 ・入学式 ・始業式 ・対面式 ・春季大会	5月 ・遠足	6月 ・高校総体 ・期末考査 ・体育祭	7月 ・中学生体験入学	8月 (休校)	9月 ・インターシップ(1学年) ・中間考査
10月 ・創立記念日 ・青商祭 ・高総文	11月 ・期末考査(2学年)	12月 ・修学旅行 ・期末考査(1・3学年) ・生徒商業研究発表大会 ・校内レクリエーション	1月 ・大学入学 共通テスト	2月 ・学年末考査 ・会計コース集中講義 ・情報処理科集中講義	3月 ・卒業式 ・修了式 ・離・退任式



青森県立北斗高等学校

単位制による定時制の課程

午前部 午後部 夜間部

令和7年度入学生

学校案内



教育目標 社会人としてしっかりと生きていく力を育む

自己有用感 コミュニケーション力 基礎学力

〈北斗スタンダード〉→p.5

学校の特色

● 三部の定時制

午前部・午後部・夜間部の3つの部を設置する定時制の課程です。入学者はそれぞれ別に募集します。

● 単位制

下の教育課程表にある教科・科目の単位を修得します。入学1年目(入学年次)では必履修科目を学習し、2年目以降は、必履修科目に加えて個々の進路志望に応じ、選択科目の中から必要な教科・科目を選択して履修することができます。修得単位数が74単位に達すると卒業するための要件を満たします。

本校は原則として4年で卒業としています。各部とも1日4時間授業を行います。ただし、2年目以降、所属している部以外の授業を履修(他部履修)し単位を修得すれば、3年間で卒業することも可能です。他部履修をするためには、科目すべての単位を修得することなど、条件があります。

● 2学期制

前期(4~9月)、後期(10~3月)の2学期制です。

令和7年度入学生教育課程表(予定)

年次 単位	入学～卒業(1~4)年次				
	1(入学)年次	2(中間)年次	3~4(中間～卒業)年次		
1	現代の国語	言語文化	地理総合		
2			公共	体育	
3	数学 I	歴史総合		【3~4(中間～卒業)年次共通選択科目】 実践国語② 数学 A② 数学 B② 社会数学② 生物基礎② 地学基礎② 論理・表現 I ② ビジネス基礎② コンピュータ演習② 論理国語④ 政治・経済② + 日本史探究② 化学④ 英語コミュニケーションⅢ④ 保育基礎④ 情報処理④	
4			科学と人間生活		
5	体育				
6		保健			
7	音楽 I・美術 I・書道 I (1科目選択)				
8		保健			
9	家庭基礎				
10		英語コミュニケーション I	【2~4(中間～卒業)年次共通選択科目】 数学Ⅱ④ 英語コミュニケーションⅡ④ フードデザイン④ 簿記④ 文学国語④		
11	情報 I				
12		総合的な探究の時間			
13	総合的な探究の時間				
14		総合的な探究の時間			
15	総合的な探究の時間				
16		総合的な探究の時間			
17	総合的な探究の時間				
18		総合的な探究の時間			
19	ホームルーム活動				
20	ホームルーム活動				

※卒業に要する単位数は、必履修科目を含む74単位以上とする。

※この他、受講を希望し認められた生徒は「自立・基礎」、「自立・応用」を受講できる。

※ 部分は、選択科目

○つき数字は単位数

本校は、単位制による定時制高校です。「自主・協和・研学」の校訓のもと、「社会人としてしっかりと生きていく力を育む」ことを教育目標に掲げ、生徒一人一人が自らの特性や適性を知り自己肯定感・自己有用感を高めること、他者との円滑な人間関係を築くためのコミュニケーション力を育むこと、そして、健康な体と基礎学力を身に付けること、この3つを軸に、午前部、午後部、夜間部の各部において、教職員が一丸となってきめ細かな教育活動を展開しています。

学校生活

● 学校行事

4月 ・入学式・オリエンテーション・前期始業式
・対面式・前期生徒大会・薬物乱用防止教室
・総合検診・交通安全教室

5月 ・年次別進路行事・避難訓練①
・定通総体(陸上競技)

6月 ・若葉の集い(遠足)・前期中間考査
・情報モラル教室・定通総体

7月 ・校内生徒生活体験発表大会・人権教育
・性教育・レクリエーション大会・夏季休業(~8月)

9月 ・前期期末考査・避難訓練②・芸術教室
・前期終業式・秋季休業・学校説明会



対面式



レクリエーション大会



修学旅行



卒業式

10月 ・後期始業式・保健行事
・県生徒生活体験発表大会・北斗祭(文化祭)

11月 ・修学旅行・生徒会役員選挙・避難訓練③
・後期中間考査

12月 ・後期生徒大会・冬季休業(~1月)

1月 ・卒業考査

2月 ・卒業生進路体験発表大会・後期期末考査

3月 ・卒業式・入学予定者説明会・後期終業式

● 部活動・委員会

運動部

- ・軟式野球
- ・バスケットボール
- ・陸上競技・バドミントン
- ・ソフトテニス
- ・卓球・柔道

文化部

- ・放送・書道・商業
- ・囲碁将棋・写真
- ・イラスト・美術
- ・軽音楽・華道・文芸

委員会

- ・JRC・体育・保健
- ・文化・図書・刊行
- ・選挙管理

同好会

- ・バレーボール同好会

● 制服について

制服はありませんが、高校生としてTPOをわきまえた清潔感のある服装・頭髪を心がけています。なお、入学式や卒業式等の行事では、スーツを着用します。

● アルバイトについて

学業に支障のない限り、届け出によりアルバイトを推奨しています。

● 資格検定について

各種資格検定試験を受けることができます。

- 実用英語技能検定
- 日本漢字能力検定
- 簿記実務検定
- ビジネス計算実務検定
- 情報処理検定
- ビジネス文書実務検定

進路指導

● キャリア教育の視点に立った進路指導

キャリア教育とは、生徒一人一人が、将来社会人としてしっかりと生きていくために、あらゆる教育活動を通じて、必要な力を身に付けることです。

本校では、キャリア教育の考え方に基づいて、進路指導を進めています。

● 進路行事の実施

入学年次(1年目)、中間年次(2~3年目)、卒業年次(3~4年目以降)の各年次に対応した様々な進路行事を実施しています。

年次	入学年次	中間年次	卒業年次
重点目標	自己の適性を把握し、 将来の進路の方向を考える。	進路の方向をより明確にし、 実現への課題を明らかにする。	具体的な進路志望の 実現に努める。
具体的な 取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ ソーシャルスキル トレーニング ・ 進学講習 ・ 職業体験 キャリアパスポート	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターンシップ ・ 産業現場における実習 (自立・応用) ・ 進学講習 ・ 大学生によるワークショップ ・ 小論文講習(基礎) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会人として必要な知識、 マナー講座 ・ 進路別説明会 ・ 産業現場における実習 (自立・応用) ・ 進学講習 ・ 小論文講習(演習)

● 主な進学先

【4年制大学】

- ・ 弘前大学／教育学部
- ・ 青森大学／ソフトウェア学部
- ・ 青森中央学院大学／経営法学部
- ・ 青森中央学院大学／看護学部
- ・ 弘前学院大学／社会福祉学部
- ・ 八戸工業大学／感性デザイン学部
- ・ 東北工業大学／ライフデザイン学部
- ・ 駒澤大学／文学部
- ・ 東京工芸大学／工学部

【短期大学等】

- ・ 明の星短期大学／コミュニティ福祉専攻
- ・ 青森中央短期大学／幼児保育科

【専門学校】

- ・ 北海道立農業大学校／畜産経営学科・養成科
- ・ 青森中央経理専門学校／経理事務コース(2人)
- ・ 青森県ビューティー&メディカル専門学校／美容科
- ・ 青森県営農大学校／畑作園芸課程
- ・ 花壇自動車大学校／一級自動車科ボディクラフト科
- ・ 代々木アニメーション学院仙台校／声優/エンターテイナー学部
- ・ 仙台ウェディング&ブライダル専門学校／ブライダルヘアメイク&ドレス学科
- ・ 日本デザイナー芸術学院／デジタルマンガ科
- ・ 大阪芸術大学附属大阪美術専門学校／総合デザイン科

● 主な就職先

【職業訓練校等】

- ・ あおもりコンピュータカレッジ

【県内】

- ・ 株式会社アプティマルワ／オペレーター
- ・ 株式会社トヨタレンタリース青森／事務職
- ・ 株式会社ネクスト青森工場／生産管理
- ・ 株式会社ヤマイシ／食品管理
- ・ 社会福祉法人ゆきわり会／介護
- ・ 社会福祉法人和幸園／介護
- ・ 社会福祉法人青森県すこやか福祉事業団／介護
- ・ 青森県民生活協同組合／総合職
- ・ 青森日産自動車株式会社／整備士
- ・ 有限会社アンジェリック／製菓販売
- ・ 有限会社銭谷架設／建設

日課表

午前部	SHR	8:40 ~ 8:45	午後部	SHR	13:15 ~ 13:20	夜間部	SHR	17:30 ~ 17:35
	1	8:45 ~ 9:30		5	13:20 ~ 14:05		9	17:35 ~ 18:20
	2	9:35 ~ 10:20		6	14:10 ~ 14:55		10	18:25 ~ 19:10
	3	10:25 ~ 11:10		7	15:00 ~ 15:45		11	19:15 ~ 20:00
	4	11:15 ~ 12:00		8	15:50 ~ 16:35		12	20:05 ~ 20:50
	SHR・清掃	12:00 ~ 12:10		SHR・清掃	16:35 ~ 16:45		SHR・清掃	20:50 ~ 21:00

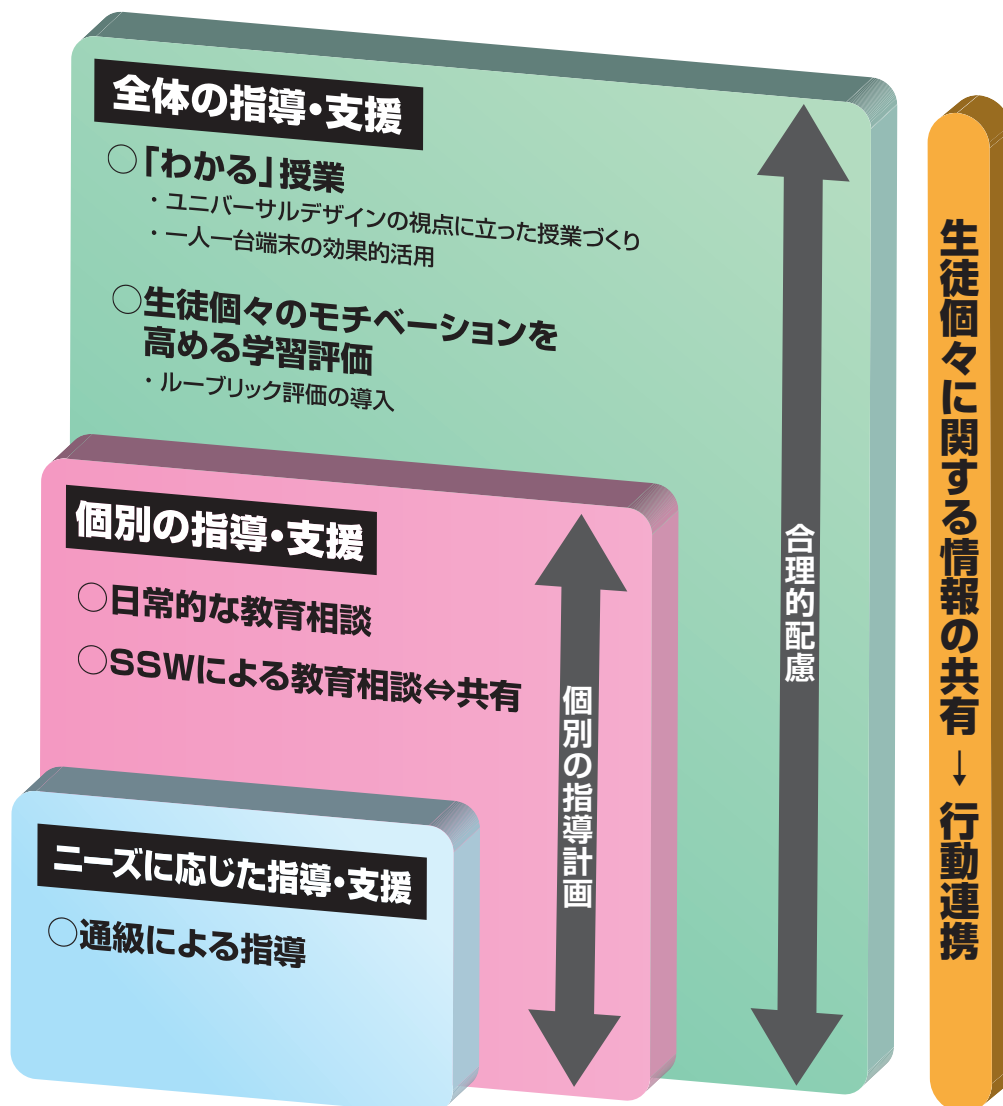
部活動

活動は、午前部と午後部の間、午後部と夜間部の間の時間を利用して効率的に行っています。また、大会前は休日も行うことがあります。

北斗スタンダード

本校では、中学校時の不登校経験や発達障害等の課題を抱え、特別な支援を要する生徒を対象とした指導・支援を体系的・組織的に進めています。

特別な支援を要する生徒に対する指導・支援の体系



入学者選抜

募集学科および募集定員

普通科

午前部 午後部 夜間部

(各40人・計120人)

出願資格

1. 今年度3月に中学校またはこれに準ずる学校を卒業する見込みの者。
2. 中学校またはこれに準ずる学校を卒業した者。
3. 学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当するもの。

入学者選抜

入学者の選抜は、調査書、学力検査の成績および面接の結果等により、求める生徒像に基づいて行います。

学校徴収金

[令和6年度入学生の場合]

- 授業料 …… 年額 32,400円
- PTA会費 …… 年額 7,000円 (入会金1,000円含む)
- 生徒会費 …… 年額 15,000円 (入会金3,000円含む)
- 後援会費 …… 年額 13,000円 (入会金1,000円含む)
- 教育活動費 …… 年額 12,065円

※学校徴収金(授業料を除く)は1回払い(4月)または6回払い(4月~9月)となります。(授業料は1回払いもしくは10回払い)

※高等学校就学支援金・奨学のための給付金等、行政による支援制度があります。(入学時、事務担当から説明があります)

- 入学時必要経費 …… 21,626円
 - 内訳/入学料 …… (県収入印紙)2,100円
 - 教科書代 …… 5,466円
 - 体育用シューズ代・ジャージ代・ハーフパンツ代 …… 14,060円

※働きながら学ぶ定時制の生徒には、教科書代等、公費による補助があり、条件を満たせば教科書代が還付されます。

主な奨学金

- 青森県育英奨学会
次のうち、必要に応じて希望する額

ア 18,000円
イ 23,000円
ウ 30,000円
エ 35,000円

- 青森市奨学金
月額16,000円 (自宅から通学)
- 石澤奨学会
月額20,000円
- その他各種奨学金あり

沿革	昭和7年	青森市立青森青年学校として創立 (令和4年度に創立90周年)	平成4年	単位制による定時制の課程設置(県内初)
	昭和31年	青森市立北斗高等学校と校名変更	平成6年	昼間部(現在の午後部)設置
	昭和57年	県移管により、青森県立北斗高等学校と改称	平成11年	新校舎竣工、移転
			平成18年	午前部設置、三部制となる



JR青森駅より約3.0km

- ▶ 徒歩で約40分 ▶ 自転車で約20分 ▶ 自動車で約15分
- ▶ 青森市営バス利用(徒歩含む)で約25分。
※東バイパス方面(県立病院行・東部営業所行)に乗車→文化会館前で降車→徒歩でリンクステーションホール青森と青森中央郵便局の堤町一丁目交差点(国道4号線)を山手に渡り直進約10分。(目印:NHK)

青い森鉄道筒井駅より約2.2km

- ▶ 徒歩で約30分 ▶ 自転車で約15分

〒030-0813 青森県青森市松原二丁目1-24
TEL:017-734-4464 FAX:017-774-1047
E-mail:hokuto-h@asn.ed.jp
http://www.hokuto-h.asn.ed.jp/

令和7年度 学校案内

青森県立北斗高等学校通信制

単位制による通信制の課程
(普通科)



「通信制」とは

通信制課程は、全日制・定時制とともに正規の高等学校の課程です。年齢・職業を問わず、働きながら高等学校教育を受けることができます。学習内容や卒業資格は他の課程の高等学校と同じです。

本校通信制の概要

平成11年、単位制による通信制課程（普通科）として創立されました。平成25年に、それまで尾上総合高等学校・八戸中央高等学校に設置されていた分室が各校の通信制課程として独立しました。創立から現在まで2千人以上が卒業しています。

本校通信制の特色

単位制

- ・レポートとスクーリング、試験によって各科目の単位を修得します。
- ・他校での修得科目や高等学校卒業程度認定試験で合格した科目も単位として認定されます。

2学期制

- ・前期（4～9月）と後期（10～3月）の2学期制です。
- ・学期ごとに単位修得が認定されます。

選択科目

- ・2年次からは多くの選択科目を設けています。
- ・自分の適性に合わせ、学びたい科目を選択できます。

学習方法

レポート

科目ごとに出される課題のことです。
教科書と学習書を参考にして、自宅で学習し、提出日までに学校に提出します。

「学習書」とは自宅で学習するための参考書です。



スクーリング

自学自習を補うために出校することです。
・科目ごとに、出席すべき時数が決まっています。
・日曜日と水曜日に実施しています。
・ホームルーム活動や学校行事もあります。
・個人指導を受けることもできます。



試験

- ・各学期末に実施しています。
- ・レポートとスクーリングの条件を満たすと受験できます。
- ・試験に合格すると単位修得となります。



卒業の条件(最短3年で卒業できます)

単位の修得

74単位以上を修得する。



出校日数

3年間で60日以上出校する。



特別活動への参加

ホームルーム活動や学校行事に3年間で30時間以上参加する。

「単位」の数は、科目ごと・学期ごとに決められています。例えば**数学I**は、前期試験に合格すると**2単位**、後期試験に合格すると**2単位**、**合計4単位**を修得できます。

学習する科目

必ず学習する科目

現代の国語、言語文化、地理総合、歴史総合、公共、数学Ⅰ、科学と人間生活、体育、保健、英語コミュニケーションⅠ、家庭総合、情報Ⅰ、総合的な探究の時間

必ず選択する科目

化学基礎・生物基礎のどちらか、音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰのいずれか

自由に選択する科目

文学国語、国語表現、古典探究、日本史探究、世界史探究、倫理、政治・経済、数学Ⅱ、数学A、数学B、化学、生物、音楽Ⅱ、美術Ⅱ、書道Ⅱ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、保育基礎、ビジネス基礎、ビジネス法規、情報処理

卒業後の進路

就職

●(有)松江造花仏壇店 ●(株)カクヤス ●(株)ツクイ
●(株)イービーシー・マート ●(株)大西商事 ●(株)青森
東部自動車学校 ●(一財)航空保安事業センター
●(株)いちまる ●かがや食品(株) ●(社福)青森県す
こやか福祉事業団 ●若野ホンダ販売(株) ●エイ・
スィーサービス(株) ●(株)W&W石と肴地雷也
●(株)サンエイ ●ケーキ屋タックンむつ店 ●太平
ビルサービス(株) ●(公財)むつ科学技術館
●ヤマト運輸(株)青森主管支店 ●一般曹候補生
●(株)睦屋仙台支店 ●イマジン(株) ●(宗)善知鳥神
社 ●(株)つがる ●(株)いきいき ●(株)エス・ケー・コー
ポレーション ●青森リバーテクノ(株) ●(株)メガネ
トップ ●(株)東北名水工業青森支部 ●(有)マルカワ
渋川せんべい ●青森ヤクルト販売(株)
他(過去3年実績)

進学

●京都芸術大学 ●弘前大学 ●東北農林専門職大学
●弘前学院大学 ●八洲学園大学 ●東京福祉大学
●慶応義塾大学 ●青森大学 ●札幌学院大学 ●津
田塾大学 ●山形県立米沢女子短期大学 ●青森中央
短期大学 ●弘前医療福祉短期大学部 別科 調理師
養成・1年課程 ●仙台 ECO 動物海洋専門学校 ●
アミューズメントメディア総合学院 ●東放学園専
門学校 ●北海道歯科技術専門学校 ●仙台スイーツ
&カフェ専門学校 ●あおもりコンピュータ・カ
レッジ ●秋田県歯科医療専門学校 ●青森県ビュー
ティー&メディカル専門学校 ●専門学校 日本デザ
イナー芸術学院 ●仙台こども専門学校 ●横浜
ビューティー&ブライダル専門学校 ●宮城調理製
菓専門学校 ●盛岡情報ビジネス&デザイン専門学
校 ●東奥保育・福祉専門学院
他(過去3年実績)

学費 (年度始に一括で納入) ※物価変動などにより変わる場合があります。

令和6年度1年次(選択科目が生物基礎・美術Ⅰの場合)

入学時	入学料	500円
合計 50,281円	受講料	年間 8,060円
	諸経費	年間 12,150円
	教科書・学習書	年間 19,071円
	体育着・シューズ	10,500円

制服はありません。
体育の授業では指定の体育着と
シューズを着用します。

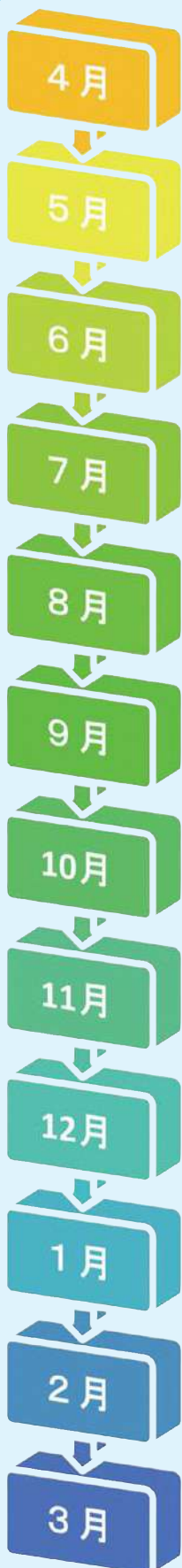


特典

- ★就学支援金による受講料の減額があります。
- ★勤労生徒の給与年間収入額によって、所得税の特別控除があります。
- ★奨学金制度(青森県育英奨学会、青森県高等学校定通課程修学奨励金、阿部育英基金等)があります。
- ★通学のための割引制度(JR・青い森鉄道回数券、一部バス回数券)があります。
- ★学校へのレポートの郵送料は15円(〜100g)です。(100gを越えるごとに10円増)

1年間の行事

★前期スクーリング



- 入学式
- 対面式・前期生徒総会
- 全校集会
- 春の進路説明会
- 情報モラル教室
- ボランティア活動
- 交通安全教室
- 避難訓練
- 定通総体
- 企業見学会
- 遠足
- 企業訪問
- 校内生徒生活体験発表大会



- 前期試験



- 職場実習
- 前期卒業式

★後期スクーリング

- 後期入学式
- 避難訓練
- 北斗祭
- 避難訓練
- ボウリング教室
- 後期生徒総会
- 防災教室
- 芸術鑑賞教室



- 後期試験



- 卒業式



1週間の流れ(例)

日曜日と水曜日のスクーリングは同じ内容なので、アルバイトのシフトの都合で分けています。個人面接指導でレポートのアドバイスをもらっています。

火曜日・木曜日は進学講習に参加しています。日曜日は休日にしてのんびりしています。

週2～3日出校しています。月曜スクーリングでは前期の内容を学習しています。

	アルバイトをしている Aさんの場合	大学へ進学希望の Bさんの場合	後期入学の Cさんの場合
日曜日	スクーリング(出校)	(休日)	スクーリング(出校)
月曜日	レポート(自宅で学習)	レポート(自宅で学習)	月曜スクーリング(出校)
火曜日	アルバイト	進学講習(午前出校)	(休日)
水曜日	スクーリング(出校)	スクーリング(出校)	スクーリング(出校)
木曜日	個人面接指導(出校)	進学講習(午前出校)	レポート(自宅で学習)
金曜日	アルバイト	レポート(自宅で学習)	レポート(自宅で学習)
土曜日	レポート(自宅で学習)	レポート(自宅で学習)	(休日)

■ 定期的に出校する

■ 必要な場合に出校する

スクーリング日の流れ(例)

■ 必ず学習する科目

■ 必ず選択する科目

■ 自由に選択する科目

		1年次・Dさんの場合	2年次・Eさんの場合	3年次・Fさんの場合
S HR	8:40～ 8:45			
1校時	8:50～ 9:40	情報Ⅰ	文学国語	日本史探究
2校時	9:50～10:40	ホームルーム活動	数学Ⅱ	情報処理
3校時	10:50～11:40	数学Ⅰ	体育	保育基礎
4校時	11:50～12:40	科学と人間生活	論理・表現Ⅰ	
昼休み	12:40～13:25			
5校時	13:25～14:15	生物基礎	音楽Ⅱ	
6校時	14:25～15:15	英語コミュニケーションⅠ	歴史総合	ビジネス法規
清掃	15:15～15:30			
7校時	15:30～16:20	現代の国語	公共	

公共は1年次のとき、不合格でした。今年、もう一度頑張ります。

卒業に必要な単位数に合わせて、自由に科目を選びました。空いた時間は、先生に質問したりラウンジで自習したりしています。

生徒会活動・部活動

アイデアを出し合い、協力して作業します。



北斗祭の模擬店の様子です。

バドミントン部、放送部など活動しています。



入学者選拔出願について

入学を希望される場合は、まず志願者本人・保護者が、本校に直接電話連絡の上で来校し、説明を聞くことをお願いしています。

新入学

1 募集人員 200名

2 出願資格及び出願書類

(1) 青森県内に住所を有する者のうち、次に掲げる者とする。

ア 令和7年3月に中学校又はこれに準ずる学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者

- ① 入学願書（通様式第1号）
- ② 調査書（出身中学校で作成したもの）

イ 中学校を卒業した者

- ① 入学願書（通様式第1号）
- ② 調査書（出身中学校で作成したもの）

ウ 学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当する者
（中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者）

- ① 入学願書（通様式第1号）
- ② 入学出願資格に関する証明書
- ③ 最終在籍学校又は中学校卒業程度認定試験の成績証明書
- ④ 前期は令和6年4月1日以降、後期は令和6年10月1日以降に検査を受けた健康診断書

(2) 出願できる県立学校の通信制の課程は、1人、1校に限るものとする。

3 書類作成上の留意点

(1) 「入学願書」について

ア 「本人氏名」のふりがなを忘れないこと。

イ 保護者に関する欄は、入学式までに本人が成人に達している場合は記入する必要はない。

ウ 「現住所」の欄には、郵便番号と電話番号を必ず記入すること。

エ 学歴および職歴については、分かる範囲で記入すること。

(2) 「調査書」について

「調査書」は、出身中学校に申し出て作成してもらうこと。既に中学校を卒業した人で、調査書を発行できないときには、卒業証明書を作成してもらい提出すること。

4 出願の手続き

(1) 志願者は、出願書類を在学（出身）中学校の校長を通して提出（送付）すること。

2 出願資格及び出願書類（1）ウの志願者は、出願書類を志願者本人が提出（送付）すること。

(2) 出願書類には、次の2種類の「合否結果送付用封筒」と、入学願書とともに配付される受験票・科目選択調査を同封すること。

ア 角形2号〈志願者宛・簡易書留〉

- ・志願者本人の郵便番号、住所、氏名を明記する。
- ・670円分切手を貼付する。（志願者）

イ 角形2号〈在学（出身）中学校長宛・簡易書留〉

- ・在学（出身）中学校の郵便番号、住所、中学校長名を明記する。
- ・670円分切手を貼付する。（中学校）*1中学校につき1通（複数志願者がいた場合でも1通）。
- *出願資格（1）ウの志願者は不要。

(3) 出願書類を直接持参せずに郵送等で送付する場合、次の「受付番号・面接実施時間通知用封筒」を更に同封すること。

長形3号〈在学（出身）中学校長宛〉

- ・在学（出身）中学校の郵便番号、住所、中学校長名を明記する。
- ・110円分切手を貼付する。（中学校）
- *1中学校につき1通（複数志願者がいた場合でも1通）

(4) 入学願書の送付先

「青森県立北斗高等学校通信制の課程」

- *住所は本誌裏面に記載されています。
- ・願書を送付する封筒の左端に「通信制入学願書在中」と朱書きする。

5 選抜の方法

- (1) 入学者の選抜は、入学願書とともに提出された調査書等及び面接の結果を資料として行う。
学力検査は実施しない。
- (2) 面接の補助資料として、志望動機や入学後の抱負についての作文（200字～300字）を書く。

6 合格者の発表

合否結果は、本人及び在学（出身）中学校の校長に通知する。

7 選抜に関わる日程

	前 期	後 期
出願用紙の 交付	令和7年2月3日（月）～	令和7年8月上旬～
入学願書 受付	令和7年3月4日（火） ～3月26日（水） *郵送の場合 3月26日（水）消印有効 *直接持参する場合 ・受付時間は、9時～16時 ・土曜、日曜、休日を除く	令和7年8月下旬 ～9月上旬 *郵送の場合 最終日消印有効 *直接持参する場合 ・受付時間は、9時～16時 ・土曜、日曜、休日を除く
選抜実施日	令和7年4月5日（土） *時間は、志願者本人に通知するので確認する。	令和7年9月10日（水）予定 *時間は、志願者本人に通知するので確認する。
合否結果	令和7年4月8日（火）発送予定	令和7年9月12日（金）発送予定

転入学・編入学について

入学者の選抜は、提出書類及び面接の結果を資料として行う。

	転入学	編入学
出願の手続き	現在在籍している高等学校を通して行う。	編入学希望者（高等学校中途退学者）本人が行う。（未成年の場合は保護者の同意が必要。）
提出書類	<p>本人及び保護者が作成するもの</p> <p>①転入学願書（様式2） ②転編入学希望者調書（様式4）</p> <p>本人が作成するもの</p> <p>①作文用紙（様式5） ②選択希望調査用紙（様式6） ③受験票</p> <p>在籍校が作成するもの</p> <p>①転入学資料（様式1） ②転学照会（在籍校の様式） ③在学証明書（在籍校の様式）</p>	<p>本人及び保護者が作成するもの</p> <p>①編入学願書（様式3） ②転編入学希望者調書（様式4）</p> <p>本人が作成するもの</p> <p>①作文用紙（様式5） ②選択希望調査用紙（様式6） ③受験票</p> <p>前籍校が作成するもの</p> <p>成績・単位修得証明書（前籍校の様式）</p> <p>その他同封するもの</p> <p>角形2号封筒 〈志願者宛・選抜結果通知用・簡易書留〉 ・本人の郵便番号、住所、氏名を明記する。 ・670円分切手を貼付する。</p>
願書受付期間	令和7年2月3日（月）～3月6日（木） *受付時間は、9時～16時 *郵送の場合は簡易書留で：受験票送付用封筒（長形3号・110円分切手貼付）を同封 3月6日（木）必着	
試験日	令和7年3月9日（日） *面接のみ	
合否結果	令和7年3月11日（火） 発送予定	

本校通信制が目指すもの

校 訓 自主 協和 研学

教育目標

社会人として、しっかりと生きていく力を育む。

- (1) 自らの特性や適性を知り、自己肯定感・自己有用感を持つ。
- (2) 他者との円滑な人間関係を築くことができる。
- (3) 健康な体を持ち、基礎学力と教養を身に付けている。

通信制に通う生徒の声

北斗高校に入る前は、スクーリングが少ない中でしっかり勉強についていけるのか、とても不安でした。しかし、週二回のスクーリングがあるので安心してレポートができました。わからないことは先生方が「いつでも聞いて」と言ってくれるおかげで、しっかり理解して問題を解くことができました。また、人間関係のことも心配でした。色々な中学校からたくさんの方が通っていて、性格を知らない人がたくさんいると考えると、振り出しに戻った感じがしました。しかし、実際はみんなとてもやさしくて明るい人ばかりでした。

北斗高校の通信制に入ってたくさん気づいたこと、学んだことがあります。中学校生活でどん底に落ちても、私は幸せになれるのだと思いました。たくさんの友達、生徒思いの先生方に出会えてとても幸せで、毎日が充実しています。たくさんの経験をしてたくさんの感情に出会いました。その中で私がこれから先、生きていく中で一番大切にしていきたいことは、「笑顔」です。今でも不安になることがあります、どんなに辛いことがあっても、自分自身を信じて、笑顔でいたい。そして将来はたくさんの人と関わる仕事をし、たくさんの方の笑顔が見たいです。

自分を大切にしようとして私を変えてくれた母、友達、先生方にとっても感謝しています。なにより、中学生時代、ずっと不安な気持ちと戦っていた昔の自分にありがとうと言いたいです。残りの学校生活も笑顔で楽しく過ごしたいです。

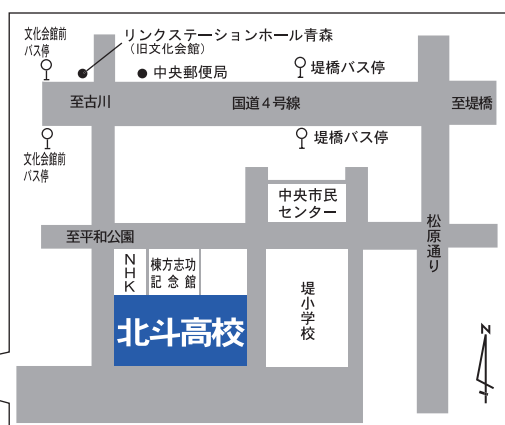
〔令和6年度東北・北海道地区高等学校通信制生徒生活体験発表大会での発表より〕

学校案内図



【交通案内】

青森駅より青森市営バス（国道経由 東部営業所行き）で10分、文化会館前バス停下車、徒歩8分。



青森県立北斗高等学校（通信制）

〒030-0813 青森市松原二丁目1番24号

☎ 017-734-4464 FAX 017-734-4599

<http://www.hokuto-h.asn.ed.jp/>

